

広報

いか

2020年

11

No.347

三重とこわか国体
ときめいて人 かがやいて未来 2021

あと328日

特集 伊賀上野城下町ホテルが開業します

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
催しなどに参加するときは、マスクの着用など感染予防を行いましょう。

今月の表紙は伊賀上野 灯りと忍びの城下町の様子。

今月の納税

●納期限 11月30日(月)

納期限内に納めましょう
国民健康保険税(5期)

「空き家を活用した観光まちづくり」

伊賀上野城下町ホテルが開業します



KOURAI 棟

整備を進めてきた伊賀上野城下町ホテル事業について、旧栄楽館など第1期事業の2棟が「NIPPONIA HOTEL」として11月1日から開業します。

◆伊賀上野城下町ホテル事業

伊賀上野城下町には、町家や蔵造りなどの歴史的建物が数多く残っています。しかし、活用されないまま放置される場合もあり、貴重な建造物が徐々に失われています。

伊賀上野城下町ホテル事業は、これらの建物を宿泊施設や飲食店などに改修して活用することで、町並みや歴史的建物を保存し、まちの賑わいに繋げていくことを目的としています。

この事業を通じて、空き家の有効活用、中心市街地の賑わいと移住者の増加をめざし、官民連携して長期的に取り組んでいきます。

◆これまでの経緯

2020年			2019年		
11月	9月	3月	10月	7月	6月
伊賀上野城下町ホテル開業	旧広部邸改修工事完成	旧栄楽館改修工事完成	ホテル運営会社が決定	古民家等再生活用指針に基づき、空き家をホテルなどに改修する事業を行う「㈱NOTE伊賀上野」設立。	伊賀上野城下町ホテルなどの事業計画をとりまとめた「伊賀市古民家等再生活用指針」を策定

◆NIPPONIA HOTEL

伊賀上野城下町

○KANMURI棟

客室3室、フロント、レストラン



○KOURAI棟

客室3室、

テナントショップ（くみひも店）



◆ホテルの特徴

歴史的建物を改修して、壁や建具など、その建物が建てられた当時の趣を可能な限り残した、歴史を感じさせる宿泊施設となっています。

レストランでは伊賀焼の器を使い、高品質の伊賀ブランドを多く使った創作料理を提供します。

ホテルの棟名は伊賀の伝統工芸である組みひもの組み方の種類を基に名付けています。



ディナー



KANMURI 棟

ホテル運営：バリューマネジメント株式会社
「日本の文化を紡ぐ」ことをテーマに、歴史的建造物や町並みを宿泊施設、レストラン、結婚式などの事業に活用し、後世に残す取り組みをしている会社で、内閣官房観光戦略実行推進室歴史的資源を活用した観光まちづくりユニットメンバーに選定されています。

城下町ホテル事業

Q&A

Q 市はどういう関わりをしていますか？

A 市は古民家等再生生活活用指針を策定し、空き家（歴史的建築物など）を活用したまちづくりのビジョンを示すとともに、事業者の支援を行っています。

また、事業の立ち上げにあたり、拠点施設として旧栄楽館をホテルに改修しました。

ホテルの運営は基本的に民間事業者が行います。

Q コロナ禍の中、ホテルの経営は大丈夫？

A このホテルは客室数が1棟あた

内覧会を開催します

市民の皆さんに親しみをを持っていただけるホテルとなるよう、内覧会を行います。

【と き】11月15日(日) 13:00~15:00
【と ころ】NIPPONIA HOTEL伊賀上野城下町
KANMURI棟 (旧栄楽館 上野相生町2842)
KOURAI棟 (旧広部邸 上野農人町422)
2棟同時開催

※混雑時は入場を制限する場合があります。
車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

り3室程度と少なく、3密が発生しにくい環境のため、安全で安心な旅としての需要を見込んでいます。ホテル運営会社では、伊賀の観光地としての魅力や今回の施設内容からみて、計画どおり事業運営ができると考えています。

Q 宿泊客にアピールしたい伊賀市の魅力は？

A 伊賀には伊賀上野城を中心とする城下町の町並みや、伊賀流忍術発祥の地にちなんだ観光資源などが多くあり、近年では「いがぶら」に代表される体験型コンテンツも充実しています。また、伊賀牛、伊賀米、日本酒などの食文化もあり、これらは他地域に負けない魅力です。

Q 城下町地区だけでなく、他の地域に広げていく予定はありますか？

A 当面は歴史的建造物が多く、観光施設が集まっている伊賀上野城下町地区をモデル地区として進めていきます。その後、収益が安定した段階で、城下町地区に限らず、市内各地区の特性を生かした事業を進めていく予定です。

【問い合わせ】

空き家対策室

☎ 22・9676 FAX 22・9641

✉ shimin@city.iga.lg.jp

伊賀市の 決算状況を 報告します



《令和元年度決算》

9月に行われた第5回伊賀市議会
で、令和元年度の一般会計・特
別会計・企業会計の決算が認定さ
れました。今回はその概要をお知
らせします。

※端数処理の関係で、決算書の数
値と一致しない場合があります。

【問い合わせ】

財政課

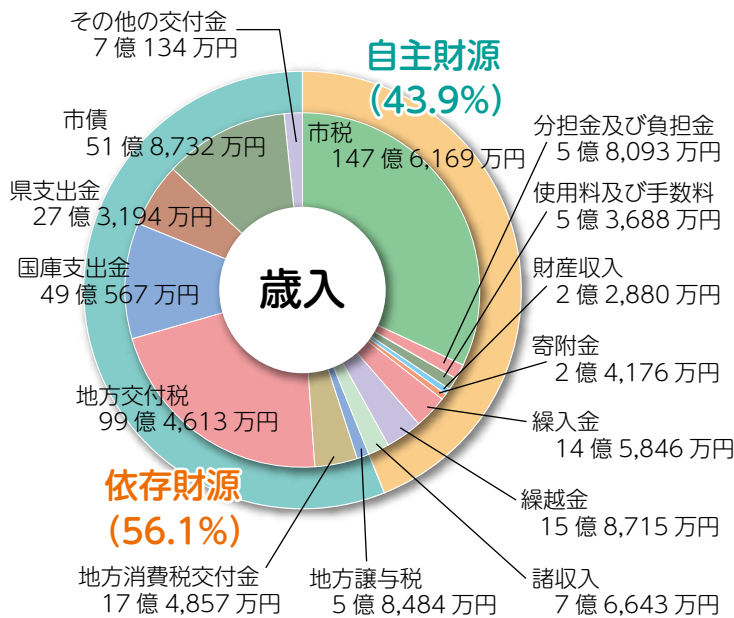
TEL 22・96008 FAX 24・24400

✉ zaisei@city.iga.lg.jp

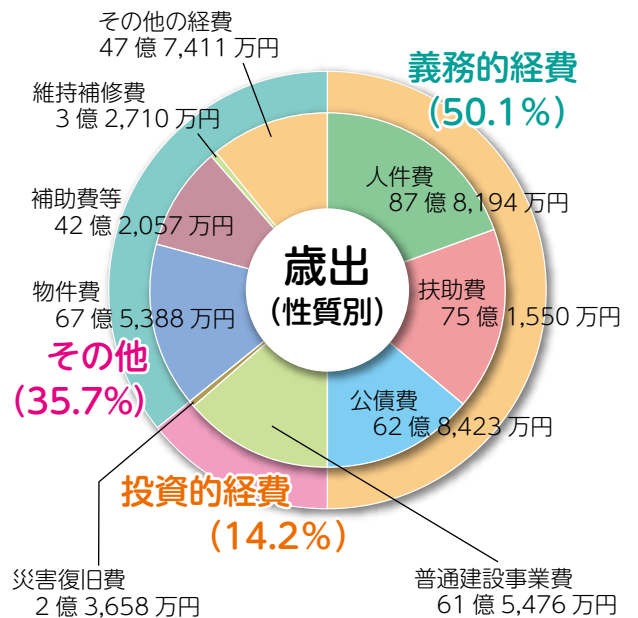


■ 一般会計

歳入：459 億 6,791 万円

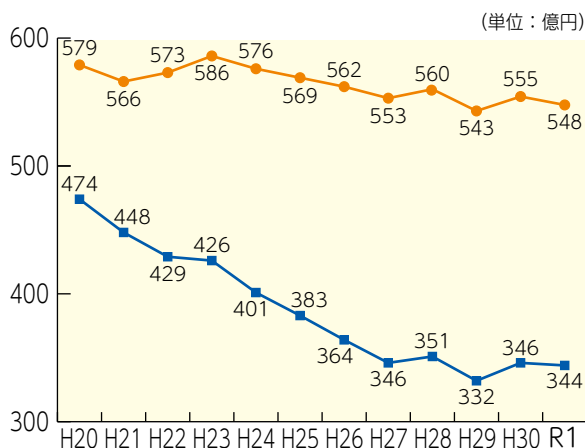


歳出：450 億 4,867 万円



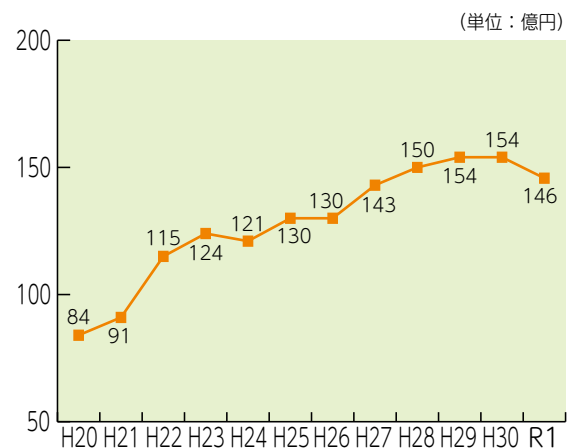
市債残高：548 億円

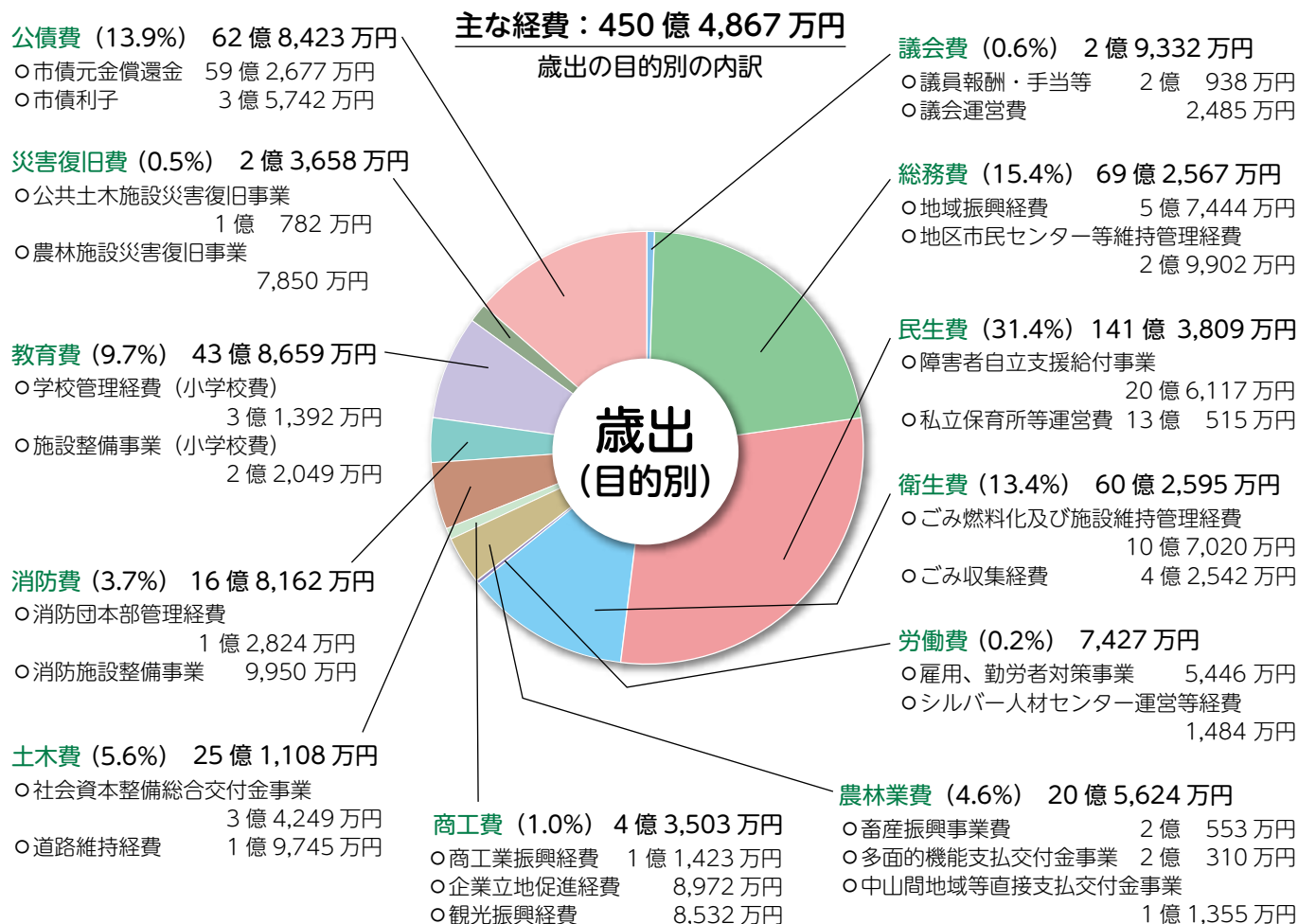
市債は、いわゆる市の借金です。
市民 1 人あたりでは、約 38 万円です。



基金残高：146 億円

基金は、いわゆる市の貯金です。
市民 1 人あたりでは、約 16 万円です。





市有財産の状況

区 分		土 地	建 物	主な施設
行政財産	公用財産	106,382㎡	33,492㎡	庁舎、消防施設など
	公共用財産	3,812,635㎡	467,042㎡	学校、図書館、公営住宅、公園など
普通財産		2,834,922㎡	30,158㎡	上記以外 (山林など)
合 計		6,753,939㎡	530,692㎡	

■特別会計 (公営企業会計を除く。)

市には、国民健康保険事業など6つの特別会計と2つの財産区会計があります。

前年度と比べると、特別会計全体の基金残高は約2億円の減、市債残高は約500万円の減となります。

会計名		歳入額	歳出額	差引額	基 金	市 債
特 別 会 計	国民健康保険事業	94億5,023万円	95億5,068万円	▲1億 45万円	2億 784万円	550万円
	住宅新築資金等貸付	1,283万円	7,255万円	▲5,972万円	11万円	863万円
	駐車場事業	4,535万円	4,525万円	10万円	—	—
	介護保険事業	109億1,665万円	104億 403万円	5億1,262万円	7億1,956万円	—
	サービスエリア	1,005万円	955万円	50万円	6,109万円	—
	後期高齢者医療	12億1,294万円	11億9,820万円	1,474万円	—	—
財産区	島ヶ原財産区	3,057万円	2,941万円	116万円	2億4,891万円	—
	大山田財産区	1,871万円	1,573万円	298万円	1億 286万円	—
合 計		216億9,733万円	213億2,540万円	3億7,193万円	13億4,038万円	1,413万円

■財政の早期健全化・再生に関する指標

(財政健全化法に基づく指標)

健全化判断比率は、地方公共団体の赤字の大きさ(実質赤字比率、連結実質赤字比率)、借金返済額の大きさ(実質公債費比率)、将来に負担が見込まれる実質的な負債の大きさ(将来負担比率)を指標化したものです。

実質公債費比率・将来負担比率については、市債残高が減ったことなどにより昨年度の数値から改善しています。すべての指標において早期健全化基準・財政再生基準を下回っており、健全な財政状況を維持していると言えます。この基準を超えると、健全化に向けた対策が必要となります。

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率		
					病院事業	水道事業	下水道事業
伊賀市 ※()内は平成30年度数値	該当なし	該当なし	11.4 (11.9)	77.2 (81.3)	該当なし	該当なし	該当なし
早期健全化基準	11.95	16.95	25.0	350.0	経営健全化基準 20.0		
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—	—		

※伊賀市の場合、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は、黒字のため『該当なし』となります。

■病院事業

■事業概要

令和元年度は、医療情報システム・放射線情報システムの更新や人工透析装置、内視鏡用超音波観測装置、上部消化管汎用ビデオスコープなどの医療機器を購入し、診療機能の充実に努めたほか、合併浄化槽設備等改修工事を実施しました。

また、5人の常勤医師を採用し、診療体制の向上に努めました。

経営状況は、第2次市民病院改革プランに基づく経営の効率化などに取り組み、令和元年度は昨年度に引き続き黒字となりました。

今後も医療サービスの向上と良質で高度な医療の提供、福祉の増進に努めるとともに、運営の効率化を図りながら、経営改善を更に進め、皆さんの期待に応えることができる病院をめざします。

■利用状況

	令和元年度	1日平均(※)
外来患者数(人)	69,260	288
入院患者数(人)	71,826	196

※外来患者1日平均人数は、外来患者数を年間診療日数の240日で割っています。

■市債残高 16億9,728万円

■病院事業の決算(消費税・地方消費税を含む)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引
事業収益	48億738万円	46億2,609万円	—	増減額 ▲1億8,129万円
事業費用	46億1,250万円	42億9,820万円	—	不用額 3億1,430万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引
資本的収入	5億9,270万円	5億4,218万円	—	増減額 ▲5,052万円
資本的支出	6億6,818万円	6億1,836万円	3,470万円	不用額 1,512万円

【問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎24-1111 FAX 24-1565

■事業概要

令和元年度の主な事業は、伊賀市水道広域化促進事業計画に基づき、上神戸・比土地内で新規給水エリアの拡大事業を、千戸・緑ヶ丘南町・上野車坂町・阿保・小田町地内で配水管更新事業に取り組んだほか、遠方監視設備設置工事などにより施設機器の更新を図り、安定して水道水を供給できる環境を整備しました。今後も安全安心で良質な水道水を安定的かつ持続的に供給できるように努めます。

■令和元年度末の給水状況

	令和元年度	平成 30年度からの増減
現在給水戸数（戸）	40,443	239
現在給水人口（人）	90,093	▲ 1,054
年間総配水量 A（m ³ ）	13,893,931	▲ 243,096
年間総有収水量 B（m ³ ）	11,458,274	▲ 94,538
有収率 B/A（%）	82.5	0.8

■市債残高 126 億 4,060 万円

■水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引
事業収益	34 億 3,355 万円	34 億 7,891 万円	—	増減額 4,536 万円
事業費用	31 億 9,243 万円	30 億 9,952 万円	71 万円	不用額 9,220 万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引
資本的収入	5 億 4,105 万円	5 億 4,845 万円	—	増減額 740 万円
資本的支出	19 億 7,517 万円	19 億 2,895 万円	—	不用額 4,622 万円

■事業概要

令和元年度の主な事業は、公共下水道事業では、上野新都市浄化センター汚泥濃縮槽防食工事に着手しました。特定環境保全公共下水道事業では、柘植浄化センター計装設備工事・島ヶ原浄化センター通報装置更新工事に着手しました。農業集落排水事業では、平成27年度から取り組んでいた山田南地区について、処理場・管路施設が完了し、令和2年4月1日より仮供用を開始しました。また、上三ヶ地区・中矢地区農業集落排水施設の通報装置更新工事に着手しました。今後、下水道普及率の向上を通じて公共用水域の水質保全に努めます。

■令和元年度末の業務量

	令和元年度	平成 30年度からの増減
行政区域内人口 A（人）	90,572	▲ 1,110
処理区域内人口 B（人）	34,639	▲ 714
処理区域内水洗化人口 C（人）	29,230	▲ 388
普及率 B/A（%）	38.2	▲ 0.4
水洗化率 C/B（%）	84.4	0.6
年間有収水量（m ³ ）*	3,826,276	▲ 5,195

※使用料徴収の対象となった汚水量

■市債残高 146 億 9,342 万円

■下水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引
事業収益	30 億 7,279 万円	27 億 72 万円	—	増減額 ▲ 3 億 7,207 万円
事業費用	25 億 7,457 万円	23 億 2,925 万円	2,605 万円	不用額 2 億 1,927 万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引
資本的収入	16 億 3,419 万円	12 億 1,828 万円	—	増減額 ▲ 4 億 1,591 万円
資本的支出	22 億 5,503 万円	17 億 6,160 万円	4 億 357 万円	不用額 8,986 万円

【問い合わせ】 上下水道部経営企画課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

■一般会計の執行状況

【歳入】

区 分	予算現額	収入済額	収入率
市税	147億3,290万円	87億5,916万円	59.5%
分担金及び負担金	3億8,397万円	6,919万円	18.0%
使用料及び手数料	5億1,833万円	2億6,694万円	51.5%
繰入金	28億9,131万円	0万円	0.0%
繰越金	8億2,974万円	9億1,924万円	110.8%
諸収入	6億4,134万円	1億6,779万円	26.2%
財産収入	9,268万円	4,560万円	49.2%
寄附金	2億1,181万円	1億2,282万円	58.0%
地方譲与税	6億2,896万円	1億8,448万円	29.3%
地方消費税交付金	20億1,324万円	11億9,271万円	59.2%
地方交付税	90億1,871万円	61億9,338万円	68.7%
国庫支出金	159億 301万円	111億6,620万円	70.2%
県支出金	29億1,202万円	3億4,987万円	12.0%
市債	48億1,079万円	0万円	0.0%
その他の交付金	6億3,120万円	2億8,831万円	45.7%
合 計	562億2,001万円	297億2,569万円	52.9%

【歳出】

区 分	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2億9,870万円	1億4,894万円	49.9%
総務費	166億7,165万円	111億5,343万円	66.9%
民生費	148億1,678万円	51億2,178万円	34.6%
衛生費	56億2,974万円	15億8,490万円	28.2%
労働費	6,418万円	4,869万円	75.9%
農林業費	20億2,709万円	7億6,591万円	37.8%
商工費	10億5,755万円	3億9,846万円	37.7%
土木費	26億1,663万円	8億3,552万円	31.9%
消防費	17億4,871万円	7億7,590万円	44.4%
教育費	49億6,288万円	13億9,476万円	28.1%
災害復旧費	4億1,066万円	8,391万円	20.4%
公債費	58億8,544万円	29億2,509万円	49.7%
予備費	3,000万円	0万円	0.0%
合 計	562億2,001万円	252億3,729万円	44.9%

■特別会計の執行状況

会計名		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
特別会計	国民健康保険事業	95億5,969万円	32億7,621万円	34.3%	34億8,908万円	36.5%
	住宅新築資金等貸付	6,573万円	797万円	12.1%	6,223万円	94.7%
	駐車場事業	5,540万円	970万円	17.5%	854万円	15.4%
	介護保険事業	108億7,371万円	48億8,920万円	45.0%	43億2,110万円	39.7%
	サービスエリア	992万円	229万円	23.1%	159万円	16.0%
	後期高齢者医療	12億9,500万円	3億9,670万円	30.6%	4億4,574万円	34.4%
財産区	島ヶ原財産区	3,017万円	403万円	13.4%	507万円	16.8%
	大山田財産区	1,930万円	1,576万円	81.7%	84万円	4.4%
合計		219億 892万円	86億 186万円	39.3%	83億3,419万円	38.0%

令和2年度上半期 伊賀市の予算執行状況

(9月30日現在)

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、令和2年度上半期(4～9月)の予算執行状況を報告します。
※表示単位未満を四捨五入していますので、予算書の金額(千円単位)と一致していない場合があります。



【問い合わせ】

財政課

☎ 22-9608 FAX 24-2440

✉ zaisei@city.iga.lg.jp

■市税の状況

区 分	予算現額	収入済額	収入率
市民税	59億 608万円	27億7,550万円	47.0%
固定資産税	77億8,828万円	53億8,447万円	69.1%
都市計画税	1万円	2万円	200.0%
特別土地保有税	0万円	0万円	0.0%
軽自動車税	3億4,244万円	3億3,020万円	96.4%
市たばこ税	6億4,418万円	2億5,851万円	40.1%
鉱産税	5万円	2万円	40.0%
入湯税	5,186万円	1,044万円	20.1%
合 計	147億3,290万円	87億5,916万円	59.5%

■市債・企業債残高

会計名	現在高
一般会計	519億8,459万円
特別会計	1,097万円
公営企業会計	280億2,528万円
合 計	800億2,085万円

■一時借入金はありません。

市政功労賞・善行賞受賞者

市の公益増進や市政の振興発展に貢献された方々にお贈りする市政功労賞と、奉仕活動や善行のあった方々にお贈りする善行賞の受賞者が決まりました。市制施行16周年を記念し、11月2日に表彰状を贈呈します。

【市政功労賞】

宮崎 由隆さん（阿保）



平成7年から旧青山町議会議員を3期（9年5カ月）、平成16年から伊賀市議会議員を2期（4年5カ月）と永きにわたり務め、地方自治の振興発展に大きく貢献されました。

この間、青山町議会では、副議長、建設常任委員長、監査委員、市町村合併調査特別委員長を、伊賀市議会では、建設水道常任委員長、中心市街地活性化対策特別副委員長などを歴任し、議会の円滑な運営と地域発展に尽力されました。

浅野 潤憲さん（安場）



平成8年から旧上野市と伊賀市農業委員会委員を24年間の永きにわたり務め、地域農政と地域の農地等の利用関係の調整に大きく貢献されました。

この間、会長を15年間務め、委員会の円滑な運営を図られました。また、「農地利用の最適化」が最も重要な事務として位置付けられたことから、会長として一層の農地利用集積を啓発・普及した結果、県下で群を抜く農地利用集積面積となり、委員会の使命達成に尽力されました。

【善行賞】

山崎 俊孝さん（馬田）



平成18年から14年間の永きにわたり毎日、馬田地内の横断歩道や馬場の交差点に立ち、阿山小学校（旧・河合小学校）、阿山中学校の児童・生徒の街頭指導を続けられています。

通学路は滋賀県へ続く交通量が非常に多い道路です。特に大型車両が頻繁に往来する中、信号のない横断歩道に立ち、子どもたちに声掛けを通して体調を気遣いながら、安全に横断できるように配慮し、地域安全の維持に貢献されています。

福中 忠司さん（法花）



10年以上の永きにわたり、成和西小学校（旧・花之木小学校）の前に立ち、毎朝児童の集団登校の見守りとスクールバスからの降車時の安全確認を行い、交通被害の防止に尽力されています。

学校周辺は工場が多く建ち並び、通学時は通勤時間帯と重なるため交通量が大変多いことから、特に注意を払われています。また、安心して登校できるよう子どもたちへの挨拶や声掛けを積極的に行い、地域安全の維持に貢献されています。

伊賀日本語の会



平成5年に発足後、27年の永きにわたり伊賀地域の日本語教室として活動されています。教室は、国籍に関係なく、日本語という共通の言葉を通して、相談や交流の場にもなっています。

また、外国人住民への災害、医療、教育課題にも注目し、多文化共生事業などの提案やシンポジウムを自主的に行い、関係機関と連携しながら問題解決に尽力されています。

令和2年度(第74回)

芭蕉祭



【問い合わせ】

○文化交流課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

✉ bunka@city.iga.lg.jp

○(公財)芭蕉翁顕彰会 ☎ 21-4081 FAX 51-6796



一般の部 特選

芭蕉翁の業績を称え遺徳を偲ぶ令和2年度(第74回)芭蕉祭を、10月12日(月)、上野公園を中心に行いました。芭蕉翁銅像、文学碑への献花・献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で式典を行い、献詠俳句特選句の披露、懸額除幕、各受賞者を表彰しました。各部門の特選・最優秀と、一般の部で入選した市内の皆さんの句を紹介します。※選者は五十音順に記載しています。

▼有馬朗人 選

貼り替ふる釣月軒の白障子
茅の輪くぐる近つ淡海は星満ちて

豊中市 鵜川 久子
名古屋市 光田 道子

▼稲畑汀子 選

忌を修し別れを惜しみ秋惜しむ
宗派の祖鎮まる山の紅葉濃し

横浜市 松永 朔風
山梨県 上田正久日

▼茨木和生 選

飯匙倩捕りの道具と言ふも棒一つ
梅雨茸その名一つも知らざりし

宝塚市 廣田 祝世
赤磐市 杉本征之進

▼宇多喜代子 選

ゆつくりと地殻変動牛蛙
寒鴉大きく飛んで来て小さし

城陽市 森下まゆみ
高槻市 高野 卓也

▼小澤寛 選

どこまでも一本道ぞ道をしへ
新涼や珈琲ぼくが淹れやうか

杉並区 草野 准子
岡崎市 平田 柚月

▼小川軽舟 選

風蘭を吊す古書店軒低し
井戸水に西瓜と足を浸しけり

伊賀市 佐々木経子
春日部市 内田 木良

▼黒田杏子 選

薄氷は割らねばならぬ昼までに
梅仕事日記に残す句に遺す

松江市 寺津 豪佐
奈良市 杉田百合代

▼坂口緑志 選

慰霊の日礎をなぞる手も老いて
伊勢漁夫の土用の雨に蜩搔く

伊賀市 川口 登子
名古屋市 田辺 満穂

▼塩田数柑子 選

自肅解け街に繰り出す梅雨晴れ間
探知器に魚影色濃き青葉潮

伊賀市 杉尾千代子
厚木市 軍司 毬衣

▼權未知子 選

体ごと笑つてゐる子金魚草
種案山子日照雨に胸を開きけり

甲賀市 服部登紀子
板橋区 笠原みわ子

▼西村和子 選

秋の雲美しければ命惜し
オンライン飲み会父の日の乾杯

名古屋市 加藤 利尾
津市 奥田 敏

▼長谷川權 選

蜩汁貝にも故郷ありにけり
退屈な夫を遊ばす目高の子

富士見市 松島 孝幸
半田市 矢浦みち子

▼星野椿 選

輪飾を掛けて使はぬ車井戸
水打つて遠忌の僧を迎へけり

西尾市 蓮沼たけし
名古屋市 光田 道子

▼正木ゆう子 選

三才の右脳に刻む蛭狩
明けぬ梅雨かも轟音の火球に尾

半田市 桑田 隆行
伊勢市 森下 充子

▼三村純也 選

木々渡る風に鳴きつぐ法師蟬
さよならは云はず草笛鳴らしゆく

桜井市 中 佐代美
伊賀市 森中 幸枝

▼宮坂静生 選

抽んづる樟の樹勢や七五三
葉桜や観音鯛を抱き給ふ

横浜市 有手 勉
岡崎市 内田 周穂

▼宮田正和 選

鳥の影跳ねてむらさき花櫓
岬宮への雨を繋ぎし夏木立

伊賀市 森永 康子
伊勢市 三ツ矢龍美



英語俳句の部 特選

▼河原地英武 選 (訳)

A-bomb blast centre
long row of lanterns flows
on the Motoyasu River (流燈の列の長さよ爆心地)

Adam Kajzer / Poland

The castle comes in sight
from anyplace in the town
high autumn sky (どこからでも城見ゆる町天高し)

Kyoko Shimizu (清水京子) / Japan



連句 特選

▼北原春屏 林転石 宮川尚子 西田青沙 共選
半歌仙『旅立ち』の巻

京都府 古都連句会 芭蕉翁 廣瀬松石 捌
行春をあふみの人とおしみけり

柳の門をくぐる旅立ち
暮遅し猫があふるる港にて

八十路の大工未だ現役
月出つとそろりと仕舞ふ道具箱

赤い羽根をと声を張る子等
駅前案山子も笑みてがんばれと

太刀洗ふてふ戦跡の川
お姫様輿入れ従者千余人

庭師との恋秘めて激しく
四阿に媚薬の香り充つる宵

塀の向うを竹竿売りが
パナマ帽伊達な遺影に時止まる

梅雨の雲間に久方の月
無言行遂に阿弥陀の声を聞く

思索の小径足取り軽く
目と鼻の先に揺れます花の枝

遠き蛙に一日終はりぬ
令和二年六月一日 満尾 文音

テーマの部 特選

テーマ「集」

▼片山由美子 選

雪解水集め怒濤の天竜川
遺句集となつてしまひぬ花は葉に

岡崎市 伊藤 賢一
茅ヶ崎市 長島 久江

絵手紙 特選

伊賀市 葛原香洋子



ポスター原画 最優秀

玉瀧小学校四年 谷本 晴汰



児童・生徒の部 特選

【保育所（園）・幼稚園・小学校一～三年】

▼岡島千秋・佐々木経子・島井節・西村八洲子・福森志津子 共選（五十音順）

ウシガエルいつかぜったいつかまえる
かぶとむしツノでたたかううちからもち
にゅうどうぐもおおきくなったらせんせいに
かぶとむしつのいっぽんのすもうとり
しおっからいえだまめぶちととびだした
たいふうでたけがだんすをしているよ
れいわ二年マスクをつけてすすす夏
水をまくはっぱに光るくもの糸
おにやんまなげたぼうしでつかまえた
おじいさんマスクをとればあせのひげ
青山の風車つつんだ二重にじ
空見上げ「きぼう」見つけた夕すずみ

みどり第二保育園 中崎 遙人
ゆめが丘保育園 境 陸斗
白鳳幼稚園 小妻 奈央
上野東小学校一年 森地やよい
上野北小学校一年 山添 真佳
中瀬小学校一年 榎並 大翔
上野西小学校二年 西村 寧音
上野西小学校二年 坂口 加恋
阿山小学校二年 箱林 遼
上野東小学校三年 葛原 理人
成和東小学校三年 川口 慶悟
青山小学校三年 迫間 羽純

【小学校四～六年】

▼下村哲朗・土井陽代・浜地和恵・松村咲子・山村勝子 共選

おじいさん田んぼ仕事の日やけ顔
にじがでたちやんと七色あるのかな
ツバメの子どの子が先にとぶのかな
名張市 桔梗が丘小学校四年 三村 優月
手作りの風鈴の音夜にひびく
ゆうぐれの田のあぜをとぶあきあかね
ラジオつけ終戦記念日知った昼
終戦日コロナ禍の下黙祷す
朝つゆの光る谷間を伊賀電車
名水のわき出る山とせみしぐれ
名張市 久米小学校五年 福岡 芽依
友生小学校五年 宮崎 礼衣
依那古小学校五年 西岡 詩織
上野西小学校六年 山口 夢叶
府中小学校六年 中村 房宏
友生小学校六年 武村 悠登

【中学校】

▼喜多富美・坂石佳音・永井みよ・東構東子・福山良子 共選

入学式不安をリュックにつめこんだ
猛暑日で仮想空間夏の旅
幽ブラシの先ばらばらに残暑かな
一年に一度の見出し終戦日
ヒマラヤに学校つくる夏の本
夕焼けの朱に抱き込まれてゆく廃墟
秋夕焼山車跡たどる塾帰り
満員バス汗の引く間もなく降車
ベランダへ出るはだしからしんと夜
桑名市 城東中学校一年 森田明寿香
明正中学校一年 杉本 真隆
守山中学校一年 水野 結雅
緑ヶ丘中学校二年 田場 美羽
城東中学校二年 北口 陽翔
高田中学校二年 加藤 晴香
城東中学校三年 石川友伊那
名張市 名張中学校三年 柴 千都世
東京都 女子学院中学校三年 石鍋 更紗

【高等学校】

▼喜多富美・坂石佳音・永井みよ・東構東子・福山良子 共選

飛ばぬ蟬手足を曲げて空を抱く
足早に登る階段夏の宵
ラフマニノフ弾いて晩夏の祈りとす
上野高等学校一年 澤田ひなた
名張市 名張青峰高等学校一年 水谷 夏葵
東京都 麻布高等学校二年 土谷 多央



一般の部 入選

※市内在住の人のみ掲載しています。

▼有馬朗人 選

天壇の上に大きな月がのる

福沢 義男

▼稲畑汀子 選

平穏に終わりし一と日星涼し
青田風白鷺景に解け込めず
寺の子の心経覚ふ夏休

北村 みち
光岡代里子
西澤与志子
山村 勝子
東構 東子
北村 みち
子曰 康子

礎なけば惹かるる牡丹浄土かな

帰るてふ子を待つ銀河濃かりけり

一尺の布切れ持ちて夜なべせる

一八や小柄な母をなつかしむ

▼茨木和生 選

一筋の螢火川面離れゆき
瓢の笛ふつと力を抜けば鳴る
雲の峰人は地にゐて鋤を持つ

米田 朝子
福山 良子
佐々木経子

▼宇多喜代子 選

目の手術夏草伸びるこの時期に
秋の空あまりに長き鷺の首

西出 喜子
松寄 久子

▼小澤實 選

日まみれにひしめく枇杷や翁生家
乗り合す野火の匂を放つ子等
ドクターヘリ発ち秋空を一直線
表札に蟬殻残し過疎の町

上田 幸子
片山 妙子
西田ゆかり
中矢 英二

▼小川軽舟 選

軋み来る単線電車菜種梅雨
土堀より聞こゆる読経夏椿

山村 俊夫
山島 美紀

▼黒田杏子 選

終戦日空襲は止み戦意止み
百観音拝す六角堂おぼろ
新走り伊賀半蔵といふ地酒
ステイホーム夜は蚊遣焚き星座観る
子燕の用足す様も可愛ゆかり

山村 俊夫
佐々木経子
山下 久美
土井 陽代
田端 昭子

土用太郎くわりんに青き実の生れ
霧雨のけふる盆地に一と世老ふ

▼坂口緑志 選

玉虫がとぶ太陽に彩砕け
土用蛭たちまち開く味噌の香に
滴れり深山の鼓動絶ゆるなく
伊賀の城日々仰ぎ住み胡瓜揉む
味噌仕込む人肌に豆冷ましては
あかときの一声に過ぐほととぎす
降り立てば打水匂ふ駅舎かな
八咫鳥の絵馬にひびける夏越唄

島井 節
森井まさる
永井 みよ
原 禮子
米野てるみ
土井 陽代
稲森美智子
島井 節
松岡美都子
三山 隆一

▼塩田数相子 選

点滴の疵痕黒し梅雨の冷え
子等の声戻る校庭燕の子
薄暑光被爆者名簿風通す
除菌剤携帯の日日酷暑中

葛原 恵葩
稲森すま子
安本 毬花
川波 楊花

▼權末知子 選

美しき手話の指先かきつばた
見に出でて雲の早さや月今宵

永井 みよ
馬場 和子

▼西村和子 選

母の日や足踏みミシン機嫌よく
一隅を照らす寺領の桜かな

山本カヨ子
澤井 重正

▼長谷川權 選

明日を待つ蓮の玉蕾鮎遊ぶ
夜濯の盥と共に老いにけり
角切られ己の威力失せし鹿
六月のこの空命米寿たり

山本カヨ子
保田ひろ子
澤井 重正
山本 智子

▼星野椿 選

コロナ禍のテイクアウトの夏料理
山間の村は静かや蓮の花
幾重にも雲浮き立たせ稲光
汗拭う靴紐緩む熊野道
万葉の瀬音変らず鮎を釣る
雪解けて山廬に土の匂ひかな

三浦 直美
橋本 良子
東構 東子
森川 豊子
森中 幸枝
福沢 義男

万緑を従へ伊賀の天守閣

田端 昭子

▼正木ゆう子 選

中島 庸子

青柿やすでに次郎の形あり

岡田 節

柗の花の香りと気付くまで
実物といふ赤紙の梅雨湿り

藤田 量子

▼宮坂静生 選

檉の実の跳ねるや子ぶた十二匹
片方のピアスの行方合歡の花

上門 善和
森永 康子

▼宮田正和 選

雲脱ぎてはつ夏の山畳なはる
その塀の遙かな空や蝸牛
灯ともさぬ居酒屋「めだか」梅雨寒し

山下 久美
小倉 秋子
福田 容子
松尾 紀子
岡島 千秋

山なみの青より溢れ藤の花
伊賀今や梅雨の帳の底ひなる

岩倉 佳子
小川ひとみ
橋本 秀子
中出 泰衣

梅雨深しなんじやもんじやといふ真白

神尾早智子
神尾早智子

雲ごとあぢさゐの毬起こしけり
はらからをふと思ふなり豆の花

花南天今日銀色に朝の雨

集まりて誰彼無口流燈会
橋桁に集まる波紋水の春

片山由美子 選

集まりて誰彼無口流燈会
橋桁に集まる波紋水の春

【応募数】

一般の部

一般の部…9,366句
テーマの部…1,832句
児童・生徒の部…23,662句
英語俳句の部…37カ国から1,384句
連句の部…122巻
絵手紙…795枚 ポスター原画…758枚

一般の部…9,366句
テーマの部…1,832句
児童・生徒の部…23,662句
英語俳句の部…37カ国から1,384句
連句の部…122巻
絵手紙…795枚 ポスター原画…758枚

児童の放課後をサポートします

放課後児童クラブ利用希望者募集

放課後児童クラブは、共働きなどで学校終了後などに保護者が家庭にいない小学生を対象に、専任の指導員が家族に代わって遊びや生活の場を提供します。来年4月からの利用を希望する人は申し込んでください。

【申込期間】

11月9日(月)～30日(月) 午後3時～6時

※土・日曜日、祝日を除く。

【対象者】 小学生

【料 金】 月額 8,000 円／人

※長期休業時（春・夏・冬休み）などは、別途料金が必要です。

【申込方法】

各放課後児童クラブ・こども未来課・各支所住民福祉課にある申込書に必要事項を記入の上、希望する放課後児童クラブへ提出。

※申し込み多数の場合、抽選となります。



【問い合わせ】

○こども未来課

☎ 22-9677 FAX 22-9646

✉ kodomo@city.iga.lg.jp

○各支所住民福祉課

放課後児童クラブ名	所在地	電話番号	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354	22-0033	40 人
放課後児童クラブ第2 フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153	21-8118	60 人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276	24-4440	40 人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181	21-0005	70 人
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114	24-8181	40 人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘二丁目 11	22-8805	60 人
放課後児童クラブ第2 風の丘	ゆめが丘六丁目 6	23-2009	60 人
成和西放課後児童クラブ	大内 751-1	090-6351-4610	30 人
成和東放課後児童クラブ	猪田 1350	24-0200	30 人
上野北放課後児童クラブ	東高倉 2055	51-8368	45 人
中瀬放課後児童クラブ「ネバーランド」	西明寺 105	23-0010	30 人
三訪放課後児童クラブ	三田 986-1	51-6831	25 人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2343	45-3010	30 人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160	45-3055	20 人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659-5	45-7900	40 人
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原 4696-9	59-3345	20 人
阿山放課後児童クラブ「ポップコーン」	馬場 1045	43-1210	50 人
大山田放課後児童クラブ「あっとほうむ」	平田 25	47-1717	30 人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘二丁目 266	52-3591	55 人
いが放課後児童クラブ *	久米町 872-1	23-6587	20 人

(令和2年11月1日現在)

* いが放課後児童クラブは、民間の放課後児童クラブです。利用料金や申込方法などが異なりますので、詳しくは直接クラブへお問い合わせください。

ひとりで悩まず、まずは相談をしてください

児童虐待防止推進月間・女性に対する暴力をなくす運動

11月は児童虐待防止推進月間です

令和2年4月に「児童虐待の防止等に関する法律」が改正され、しつけとしての体罰が許されないことが定められました。しつけのつもりであつても、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの健やかな成長に有害であり虐待にあたります。

こんなことをしていませんか？

- 何回も言葉で注意したけれど、言うことを聞かないので頬を叩いた
- いたずらをしたので、長時間正座をさせた
- 友達を殴ってケガをさせたので、同じように殴った
- 宿題をしなかったで、夕食を与えなかった

これはらすべて体罰であり虐待です。

しつけとは、子どもの人格や才能を伸ばし、自律した社会生活を送れるようにサポートしていくことです。

す。そのためには、体罰ではなく、子どもと向き合い、どうすればよいのかを言葉で説明したり、見本を示すなど、本人が理解できる方法で伝えましょう。

児童相談所虐待対応ダイヤル



24時間いつでも児童相談所に相談できる、全国共通の電話番号です。子育てに悩んでいる人、虐待を受けていると思われる子どもを見つけた人は、ぜひご相談ください。

その他の児童虐待の相談・通告先

- こども未来課
- 各支所住民福祉課
- 伊賀児童相談所
- ☎ 24・8060
- 伊賀警察署生活安全課
- ☎ 21・0110
- 名張警察署生活安全課
- ☎ 62・0110
- 民生委員・児童委員
- 学校や保育所(園)・幼稚園など

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(休)から25日(休)(女性に対する暴力撤廃国際日)までの2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

夫やパートナーからの暴力、性犯罪、買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものです。ひとりで抱え込まず、ご相談ください。



※パープルリボンには、女性に対するあらゆる暴力をなくしていこうというメッセージが込められています。

【相談先】

- こども未来課
- 三重県女性相談所(配偶者暴力相談支援センター)
- ☎ 059・231・5600
- 伊賀警察署生活安全課
- ☎ 21・0110
- 名張警察署生活安全課
- ☎ 62・0110
- DV相談ナビ
- ☎ 0570・0・55210



【問い合わせ】

☎ 22・0609 こども未来課
FAX 22・0646
✉ kodomo@city.iga.lg.jp

人権について考えてみよう

「世界人権宣言」・「人権週間」・「差別をなくす強調月間」

皆さんは「世界人権宣言」・「人権週間」・「差別をなくす強調月間」について、ご存じですか？

◆「世界人権宣言」

20世紀、人類は2度の大きな戦争を起こしました。第2次世界大戦では、ユダヤ人の迫害に見られるような人権侵害が横行し、多くの尊い人命が失われました。このような悲劇を二度と繰り返さないように、昭和23年12月10日、パリで開催された国際連合第3回総会において、すべての人民とすべての国が達成すべき共通の基準として採択されたのが、「世界人権宣言」です。



「世界人権宣言」自体には法的拘束力

も罰則規定ありません。しかし、すべての人は生まれながらに自由、平等であるという基本的人権の尊重の原則を定めたもので、さまざまな人権条約の基礎となっています。さらに、昭和25年12月4日、国際連合第5回総会で、「世界人権宣言」が採択されたことを記念して、12月10日を「人権デー（Human Rights Day）」と定められました。

◆「人権週間」と

「差別をなくす強調月間」

日本では、昭和24年から、毎年12月10日を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、全国的に広く人権の尊重を呼びかけています。

三重県では、平成2年3月23日、全国に先がけて「人権県宣言」が県議会会で決議されました。これをきっかけに、毎年11月11日から12月10日までの1カ月間を「差別をなくす強調月間」と定め、すべての県民の人権が保障される明るく住みよい地域社会の実現に取り組んでいます。

市でも同じ期間を「差別をなくす強調月間」と定めています。部落差別をはじめとするさまざまな人権課題に関わる差別をなくすために、期間中、人権講演会・人権コンサート・人権作品の募集・街頭啓発などを行っています。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模



人権イメージキャラクター

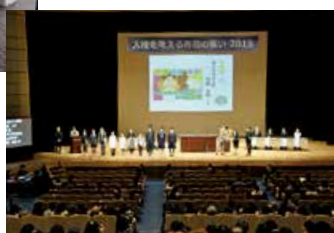
人KEN まもる君&人KEN あゆみちゃん

を縮小した人権講演会・人権コンサートや啓発冊子の発行など、工夫を凝らして取り組みを行っていますので、詳しくは人権政策課または各支所振興課（上野支所を除く。）にお問い合わせください。

また、行政日より「ウィークリー伊賀市」では、11月16日（月）から22日（日）までの一週間、各地区における差別をなくす強調月間の取り組みを放送しますので、ぜひご覧ください。

◆差別がなくなるまで

しかし、こうした差別をなくす取り組みを行っているにもかかわらず、市では、平成17～31年度の15年間に差別事件が597件も発生しています。年度別に見ると、昨年度を除き、平成28～30年度は毎年100件以上の差別事件が起こっています。今もなお、厳しい差別意識や偏見が残っているため、これからも差別をなくす取り組みを続けていくことが必要です。



「人権を考える市民の集い 2019」の様子

随時、人権相談を受け付けています。

人権について悩みや不安を抱えて困っている時は、一人で悩まず相談してください。

人権政策課 ☎22・9683



【問い合わせ】

○人権政策課

☎22・9683 FAX22・9684

○各支所振興課（上野支所を除く）

✉jinken-danjo@city.iga.lg.jp

養成講座の受講生を募集します

介護予防リーダーになりませんか

介護予防リーダーは、地域の仲間と一緒に運動を中心とした介護予防に取り組んでいただく人のことです。

介護が必要な状態になる原因の多くは、筋力や運動機能の低下により転倒や骨折をすることで寝たきり状態になることだといわれています。

「体を動かしたいけれど、どんな運動をすればいいのかわからない」「二人ではなかなか続かない」という人はいませんか。養成講座では、自分自身が介護予防のための運動習慣を身につけ、地域で実践するための知識や技術を手軽に習得できます。

◆介護予防リーダー養成講座

(全15回)

基礎編・応用編の連続講座で、グループワークや、現在活動中のグループの視察見学（別日程）もあります。11回以上出席した人には修了証を発行します。

△基礎編▽

介護予防について・運動の理論と方法（実技あり）

【とき】

11月19日・26日、12月3日・10日

△応用編▽

運動の実践（ストレッチ体操・ボールやセラバンドを使った運動実技・脳トレ）・運動継続のポイントなど

【とき】

12月17日、令和3年1月7日・14日・21日・28日、2月4日・18日・25日、3月4日・11日・18日

※基礎編・応用編ともすべて木曜日の午後2時～4時

【ところ】

5階多目的大研修室

【講師】

介護予防運動指導員
陶山 美佐さん、稲垣 智子さん

【対象者】

介護予防（運動）に関心があり、地域での活動や自主グループの立ち上げに興味のある人

【定員】

30人

※申し込み多数の場合は、応募動機を考慮して選考します。

【申込方法】

住所・氏名・電話番号・応募動機を申込先まで。

【申込期限】

11月13日（金）



地域で活動する

介護予防リーダーの声



責任重大だと感じていましたが、回を重ねることに楽しくなり、知り合いも増え、とても充実した数カ月を過ごせました。自分の健康づくりにも役立つので、ぜひ参加してみてください。



教室の様子



一緒に楽しく
運動しましょう！

介護予防普及キャラクター にんサポくん



【申込先・問い合わせ】

☎ 26・1521

FAX 24・7511

地域包括支援センター
☐ houkatsu-shien@city.iga.lg.jp

トピックス

パブリックコメント募集

第2次伊賀市総合計画

第3次計画中間案

第2次伊賀市総合計画「基本構想」に掲げる将来像やまちづくりの基本理念・政策の実現に引き続き取り組みため、令和3年度から令和6年度までに実施する施策や事業をまとめた第3次計画の策定を進めていきます。

この計画の中間案に対するご意見を募集します。

【閲覧場所】

- 総合政策課
- 各支所振興課
- 各地区市民センター
- 市ホームページ



【募集期限】 12月18日(金) ※必着

【提出先・問い合わせ】 総合政策課

☎ 22・9620 FAX 22・9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

伊賀市地域公共交通計画 中間案

「暮らしに寄り添い ひと・地域が輝く ネットワークづくり」を基本理念として、持続可能な地域公共交通の実現に向けて「伊賀市地域公共交通計画」の策定を進めています。この計画の中間案に対するご意見を募集します。

【閲覧場所】

- 交通政策課
- 各支所振興課
- 各地区市民センター
- 市ホームページ



【募集期間】 11月18日(水)～12月25日(金) ※必着

【提出先・問い合わせ】 交通政策課

☎ 22・9663 FAX 22・9694

✉ koutsuu@city.iga.lg.jp

「ご意見の提出方法」

住所・氏名・電話番号・件名（第2次伊賀市総合計画第3次計画中間案「地域公共交通計画中間案」のいずれか）・該当箇所とそれに対する意見を明記の上、各提出先まで。 ※提出いただいたご意見は、計画策定の参考資料とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、いただいたご意見は返却しません。 ※持参の場合は、各支所振興課でも受け付けます。

皆さんのご意見をお待ちしています。

トピックス

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」

子どもや若者は、家族や社会にとつてかけがえのない存在であり、すべての子どもや若者が、自己肯定感を育み、健やかに成長し、明るい未来を切り拓いていくことが期待されています。

そのため、子どもたちを取り巻くさまざまな問題の解決に向けて、家庭・学校・企業・地域が協力し、社会全体で青少年の健全育成に取り組む必要があります。

市教育委員会と伊賀市青少年育成市民連絡会議では、次のことを重点的に取り組んでいます。

- 子ども・若者育成支援広報啓発活動の実施
- 青少年に有害な環境をなくす活動の推進
- 研修会などの開催

◆青少年相談

伊賀市青少年センターでは、電話・来所での相談を行っています。

- たとえば、
- 交友関係で悩んでいる
- 将来のことや生き方に不安がある
- インターネットなどでトラブルになっている

- 自分の容姿・性格のことで悩んでいる
- 子どもが夜遅くに外出するようになった
- 子どもが悩んでいるようで心配

相談内容を第三者に伝えることはありませんので、お気軽にご相談ください。

【対象者】 満20歳未満の青少年・家族・関係者

【相談場所】 伊賀市青少年センター（上友生785 教育研究センター1階）

※面談（来所）希望の場合は、事前に連絡してください。

【相談電話番号】 ☎ 24・3251

【相談時間】 平日 午後1時～6時

※金曜日のみ午後3時まで ※年末年始を除く



【問い合わせ】

生涯学習課
☎ 22・9679 FAX 22・9606

✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

トピックス

しぐれ忌・しぐれ忌俳句大会

芭蕉が亡くなった旧暦10月が時雨月とも呼ばれることから、その命日を「時雨忌」といいます。芭蕉翁の月命日に、翁の遺徳を偲び、式典、講演会、菊などの展示を行います。

しぐれ忌

【とき】 11月12日(木)

○式典…午前9時30分～

○講演会…午前10時20分～11時30分

講演会

○演題…芭蕉涅槃図の世界

○講師…奥の細道むすびの地記念館

学芸員 山崎 和真さん

【とく】

萬壽寺(柘植町7373)

【問い合わせ】

○文化交流課

○(公財)芭蕉翁顕彰会

☎21・4081



しぐれ忌俳句大会

※今年は事前予約制です。

【とき】 11月14日(土)

○受付…正午～

○開会…午後1時～

※投句数は1人2句以内で、午後1時で締め切ります。

【とく】

旧ふるさと会館いが 小ホール

【選者】※敬称略

川原地 英武・石井 いさお

伊藤 政美・宮田 正和

講演会

○演題…芭蕉と沢木欣一

○講師…河原地 英武さん

【定員】 30人 ※先着順

【申込方法】電話

※参加希望者本人が申し込んでください。

【申込受付期間】

11月9日(月)～11日(水)

午前9時～午後4時30分

【申込先・問い合わせ】

伊賀支所振興課

☎45・9119

☎45・9111

トピックス

粗大ごみ戸別収集事業(有料)

市内に住所がある人を対象に、家具・寝具類・自転車・ファンヒーター・家電製品などの粗大ごみを、自宅前など申し込み時に指定する場所まで収集に伺うサービスを実施しています。

収集には1点につき200円分の粗大ごみ処理券が必要で、1回の申し込みで5点まで利用できます。

※市では、家電リサイクル法により、家電4品目(エアコン)「テレビ」「冷蔵庫・冷凍庫」「洗濯機・衣類乾燥機」は収集できません。

【申込方法】

①粗大ごみ受付センターに電話で申し込み。

②粗大ごみ処理券を市内のスーパー、商店、農協などの取扱店で購入する。

※粗大ごみ処理券取扱店など、詳しくは「資源・ごみ分別ガイドブック」または市ホームページをご覧ください。

※処理券の払い戻しはできませんので、必ず申し込みをしてから必要な枚数を購入してください。

③粗大ごみに粗大ごみ処理券を貼り、予約した収集日の午前9時(上

野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内)または午前8時30分(青山支所管内)までに、申し込み時に指定した場所に出す。

※当日の立ち会いは不要です。

※申し込んだ粗大ごみ以外は収集できません。

【申込受付時間】

午前8時30分～午後5時

※土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く。

【申込先】

〈上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内〉

伊賀北部粗大ごみ受付センター

☎20・1255

〈青山支所管内〉

伊賀南部粗大ごみ受付センター

☎64・8700

【問い合わせ】

〈上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内〉

廃棄物対策課

〈青山支所管内〉

○青山支所振興課 ☎52・1112

○伊賀南部環境衛生組合 ☎53・1120



【問い合わせ】

文化交流課

☎22・9621 FAX 22・9619

✉bunka@city.iga.jp



【問い合わせ】

廃棄物対策課

☎20・1050 FAX 20・2575

✉hakibutsu@city.iga.jp

トピックス

三重とこわか国体 伊賀市開催デモンストラーションスポーツ 「伊賀流手裏剣打スポーツ」を紹介します

◆これぞ伊賀流スポーツ

「伊賀流手裏剣打」は、忍術の代名詞でもある手裏剣をスポーツ化した、誰もが楽しめる競技で、伊賀流忍術発祥の地「忍州市・伊賀市」をアピールするにはもってこいのスポーツです。

このスポーツは、5枚の競技用手裏剣を5〜6メートル離れた直径30センチの的の中心をめがけて、決まった投げ方で投げる競技です。

また、忍び装束を着用し、集中力を高めるために「臨兵闘者皆陣烈在前」と唱え、手で印を結ぶ「九字護身法」を行い、競技に臨みます。

的に刺さった手裏剣の合計得点に、出場から退場までの作法などの得点を加算します。



◆さあ、あなたも忍者になりきろう

忍び装束に身を包み、伊賀流手裏剣打スポーツを体験してみませんか。的に的中したときの爽快感と充実感をぜひ味わってください。

手裏剣打ち体験

【とろろ】

伊賀流忍者博物館

午前9時〜午後5時

※休館日12月29日〜1月1日

【料金】1回300円

【問い合わせ】

伊賀流忍者博物館

☎23・0311

トピックス

11月1日から応急診療所の受付場所が変わります

新型コロナウイルス感染症などの感染予防のため、応急診療所の受付場所が変わります。

受診時には、まず検温と簡単な問診を行いますので、必ずマスクを着用して駐車場にある受付にお越しください。

◆伊賀市応急診療所

【診療科目】

一般診療・小児科

【所在地】

上野桑町1615

☎22・9990

【診療時間】

○月〜土曜日：午後8時〜11時

○日曜日・祝日：午前9時〜正午・午後2時〜5時・午後8時〜11時

※受付は診療終了時刻の30分前まで。

【持ち物】

健康保険証、各種受給者証、診療代金、お薬手帳

※クレジットカードでの支払いはできません。

※保険証がない場合は全額自費となります。

※夜間・休日診療のため割り増し加算されます。

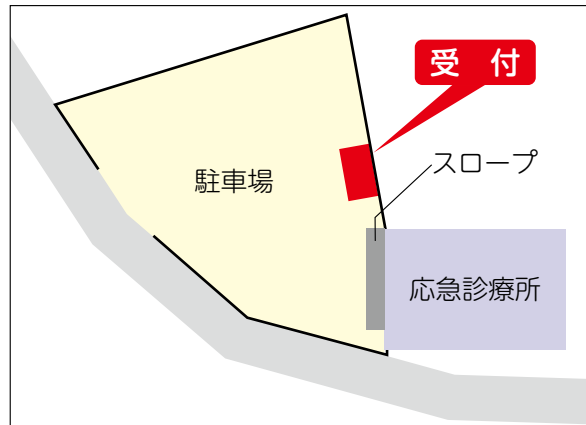
【注意事項】

○薬の調剤は院外処方、処方箋は原則1日分です。

○点滴、レントゲン検査、血液検査はできません。

○救急車で来所された時の帰りの手段は、各自で手配してください。

応急診療所は、急なけがや病気の応急診療を行うところです。何日も前から同じ症状が出ている場合は、かかりつけの医療機関を受診してください。



【問い合わせ】

43・9100 国体推進課

FAX 43・9102

✉kokutai@city.iga.lg.jp



【問い合わせ】

22・9705 医療福祉政策課

FAX 22・9673

✉iryoufukushi@city.iga.lg.jp

トピックス

スタンプラリーパネル展2020 人権の花を咲かせよう

市では、さまざまな人権課題について学んでいただけるように、毎月市内各所で人権啓発パネル展を行っています。

より多くの人にパネルを見て、人権について考えていただくために、スタンプラリーを開催します。期間中にパネル展を見て回り、スタンプを5つ以上集めた人には、寒い冬にあたたかくなる素敵な「ひざかけ」をプレゼントします。

これまで一度も人権パネル展を見たことがないという皆さんも、この機会に一緒に学んでみませんか。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

※ひざかけの数には限りがあります。



※イラストはイメージです。



本庁舎3階のパネル展示

【開催期間】 11月2日(月)～12月28日(月)

【開催場所】 本庁舎3階・ハイトピア伊賀5階・各支所(上野支所と大山田支所を除く)・いがまち人権センター・寺田市民館・大山田公民館・青山公民館 など

※各パネル展の展示期間はそれぞれ異なります。

【スタンプラリーカード配布場所】

人権政策課、各支所振興課(上野支所を除く) など

【プレゼント引換場所】 人権政策課

※引換期限は、令和3年1月22日(金)まで。



【問い合わせ】 人権政策課
TEL 22・9683 FAX 22・9684

✉ jinken-danjo@city.iga.jp

トピックス

一人ひとりができる 新型コロナウイルス感染症対策

自分や大切な家族、友人の“命と健康”を守るために、一人ひとりが感染予防を行い、「持ち込まないこと」「広げないこと」が大切です。

一人から多くの人に感染を広げる恐れがあることから、引き続き、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような環境である「三つの密(密閉、密集、密接)」の回避、マスクの着用、手洗いの励行、人と一定の距離を保つことを心掛けましょう。

また、インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行を防ぐために、特に乳幼児や65歳以上の高齢者、慢性の持病がある人は、インフルエンザの予防接種を受けるなど感染症対策をとりましょう。

正しい情報を収集しましょう

テレビやインターネット、SNSなどには、新型コロナウイルス感染症に関する情報があふれ、中には根拠のない情報もあります。情報は、信頼できる情報源から得るようにしましょう。



帰国者・接触者相談センター

※土・日曜日、祝日も対応

○午前9時～午後9時

伊賀保健所 ☎ 24・8050

○午後9時～午前9時

三重県救急医療情報センター

☎ 059・229・1199

新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCCA)

このアプリは、利用者が陽性者と接触した可能性について、通知を受け取ることができ、アプリの利用者が増えることで、感染防止の効果が高くなることを期待できます。ぜひインストールして活用してください。



※新型コロナウイルス感染症に関する状況は日々変化しています。常に新しい情報に注意してください。(紙面は10月6日現在の情報です。)



【問い合わせ】
○総合危機管理課
TEL 22・9640

FAX 24・0444

✉ kikkikanri@city.iga.jp

健康推進課
TEL 22・9653 FAX 22・9666

✉ kenkousuishin@city.iga.jp

国指定重要文化財（彫刻）

木造五大明王像（常福寺）

古郡にある常福寺には、県内に残る代表的な五大明王像として注目される明王像群が本尊として安置されています。いずれも力や材の一木造で彩色されています。

明王とは、密教から生まれた仏で、大日如来の化身のひとつです。仏の教えに従わない者をこらしめる役割をはたしているとされ、髪を逆立て、怒りを表す分怒相（怒り顔）などが特徴です。

明王の中でも中心的な五体を組み合わせた像を「五大明王」と言います。不動明王を中心として、東には「欲・怒り・愚かさ」の三つの世界を降伏させた降三世明王、南には煩惱を打ち砕く軍荼利明王、西には世間に蔓延する悪を取り締まる大威徳明王、北には悪を打ち砕く金剛夜叉明王が配置されています。不動明王は威厳に満ちた堂々たる像で、降三世明王等の諸像も瘦身ながら躍動感にあふれ、その姿は京都醍醐寺の五大明王像を思わせます。この群像の造立年代は、十一世紀前半頃と推察されています。

これらの像には古い要素と、新しい要素が見られ、過渡的な作風を示す例と考えられます。



▲常福寺 木造五大明王像

☎ 22・9678 FAX 22・9667

文化財課

たとえば、不動明王の頭髪は総髪で左側におさげを垂らしています。これは古い様式の特徴です。一方、新しい様式の特徴として、像全体の奥行きが浅く、穏やかさが目につくこと、不動明王の目については、この時代は両目を大きく見開いているのが一般的であるのに対し、右目は天を向き、左目は地を向く天地眼をしていることが挙げられます。常福寺の不動明王の天地眼は、比較的早く取り入れられた例として注目されています。

この群像は五大明王の貴重な作例として、国の重要文化財に指定されています。

なお、常福寺の五大明王像は令和3年1月に御開帳が予定されています。

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

相手の立場に立って考える ―伊賀市消防本部―

私たち消防隊員は、救急車で医療機関へ搬送される人に寄り添い、相手の気持ちを感じとり、最良の対応をとることをいつも心がけています。特に大事にしていることは「知る」ことです。そのためには、まず本人や家族、周囲の人に、「救急車を呼ぶ前は何かをしていたのか」「今、本人は何の症状を一番訴えているのか」などを詳しく聞き取ります。これは、「知る」ことが救急処置や医療機関の選定に欠かせないからです。患者さんが元の生活に戻るために、「知る」ことはとても重要です。

このことは、日常の対人関係でも同じことが言えると思います。例えば、「気が強く見える人が、実は打たれ弱い」ということはありませんか。人には、「見えやすい性質」と「見えにくい性質」があり、相手の考え、性格、経験などを「知る」ことで、「見えにくい性質」の部分も含めてより深く相手のこと

を理解し、相手の立場に立って考えることができるようになります。

最近、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染者や医療従事者など特定の人への差別やいじめが深刻化しています。新型コロナウイルス感染症を正しく「知る」ことができていない人が、見えない恐怖に怯え、誤った情報に基づいた心無い言動をしてしまうために多くの人が傷ついています。悪いのはコロナウイルスのはずなのに、なぜか人間同士が疑い合い、差別が起こっているのです。

コロナ禍で不安と制限された生活が続いていますが、今こそ正しく「知る」ことで、相手の気持ちや立場を理解し、思いやりの気持ちを持ちましょう。感染者や最前線で頑張っている人たちにかける言葉は、誹謗や中傷ではありません。みんなで「エール」を送りましょう。



芭蕉翁記念館だより

今年の大河ドラマの主演は、明智光秀。芭蕉さんの発句のなかにも光秀を詠んだものがあります。

月さびよ明智が妻の咄しせん

伊勢山田の又玄宅で催された俳諧の席で詠まれました。光秀がまだ貧しく、連歌会を催すことが困難だった時、光秀の妻が髪を売って費用を工面してくれた話をふまえています。「こんな夜は光秀の妻の話をしたいから、月もそれにふさわしく少し光を抑えてくれ」という意味です。貧しい暮らしのなか、精一杯もてなしてくれた又玄夫妻への、感謝と励ましの気持ちが込められた句です。

◆芭蕉祭特別展「芭蕉～四季を旅する～」

12月26日(土)まで

ギャラリートーク 11月15日(日)、12月5日(土)
いずれも午後1時30分～

【問い合わせ】

○文化交流課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

公共交通を利用しましょう



交通系 IC カードのメリット

JR 西日本のICOCA*のような交通系 IC カードは、電車やバスの乗車券として利用できる電子マネーカードで、その多くが先にカードに入金しておくプリペイド型を採用しています。目的地までの切符を買う必要がなく、乗降時に IC 改札機にカードをかざすだけで運賃が自動的に引き落とされるので、スムーズに乗り降りができます。

「新しい生活様式」では、つり銭のやりとりが不要な電子決済での買い物が推奨されています。

交通系 IC カードは対応しているコンビニ、スーパー、飲食店など、郵便局（9/1 現在で上野・上野緑ヶ丘・伊賀・青山郵便局）での支払いにも利用できます。お出かけに交通系 IC カードを利用してみましょう。

* 2021 年春から関西本線で ICOCA が利用可能に。

詳しくは JR 西日本ホーム

ICOCA エリア拡大 |

検索

ページをご覧ください。

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

観光インフォメーションセンター 「甲賀流リアル忍者館」オープン

「リアル忍者」を知り、学び、映像や体験型展示により甲賀流忍者を体感できる施設「甲賀流リアル忍者館」がオープンしました。

甲賀流忍者に関する古文書などの資料や忍具を展示するほか、プロジェクションマッピングで甲賀流忍者の活躍を紹介するコーナーなどの楽しい仕掛けが盛りだくさんです。



観光案内所や土産物販売店もありますので、甲賀の旅のスタート地点として、ぜひお立ち寄りください。

【開館時間】 午前10時～午後4時

※休館日：月曜日・年末年始

【ところ】 忍の里プラザ甲南情報交流センター内
(滋賀県甲賀市甲南町竜法師 600) ※入館無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在は一部使用できない忍者体験があります。

【問い合わせ】 甲賀流リアル忍者館

☎ 0748-70-2790

亀山市

亀山市歴史博物館第35回企画展 日本書紀編さん1300年「ヤマトタケルその愛と死」



日本書紀編さん1300年の節目にあたり、日本書紀に登場する「日本武尊」とその妃「弟橘媛」のゆかりの地である亀山市では、二人にまつわるストーリーを紹介する企画展を開催しています。



期間中には、3度展示替えも行います。ぜひ、お越しください。

【とき】 12月13日(日)まで

【ところ】 亀山市歴史博物館企画展示室
(亀山市若山町 7-30)

【開館時間】 午前9時～午後5時

※毎週火曜日休館（祝日の場合は翌日）

【企画展示観覧料】 無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用や手指の消毒などにご協力をお願いします。

【問い合わせ】 亀山市歴史博物館

☎ 0595-83-3000

【問い合わせ】 甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101

【問い合わせ】 亀山市広報秘書G ☎ 0595-84-5021

12月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時 間	場 所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	15日(火)	13:15～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、 栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は 1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳 7カ月頃までに通知します。母子 健康手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月児)	3日(木) 24日(木)	13:15～14:40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	4日(金)	9:30～11:00	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 いがまち保健福祉センター ☎ 45-1016 青山保健センター ☎ 52-2280
	9日(火)	10:00～11:00	阿山保健福祉センター	
	16日(火)	10:00～11:00	青山子育て支援センター	
	18日(金)	10:00～11:00 13:30～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	5日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび
キラキラぶち①	2019年4月～ 9月生まれ	10日(木)	10:00～	からだ育て体操と絵本の読み聞かせ (先着10組) ※予約受付：12/3(木) 9:00～
ぴよぴよ Baby	0～6カ月	11日(金)	14:30～	親子ふれあいあそびと親子サロン (先着10組) ※予約受付：12/4(金) 9:00～
キラキラぶち②	2019年10月 ～12月生まれ	15日(火)	10:00～	からだ育て体操と子どもの交通安全のおはなし (先着10組) ※予約受付：12/8(火) 9:00～
すくすく Baby	7～11カ月	23日(水)	14:30～	あかちゃん体操と保健師のおはなし (先着10組) ※予約受付：12/16(水) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	4日(金)・11日(金)・ 18日(金)・25日(金)	9:00～	大型遊具遊び
おはなしひろば“わくわく”	未就学児	17日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(先着10組) ※予約受付：12/1(火)～12/3(木)
おたんじょう会	12月生まれの 未就学児	21日(月)	10:15～	親子でお祝い(先着10組) ※予約受付：12/7(月)～12/9(水)
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児	18日(金)	10:00～	歌&リズム(先着10組) ※予約受付：12/11(金) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児	11日(金)	10:00～	お店屋さんごっこ(先着10組) ※予約受付：11/11(水) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	15日(火)	10:30～	絵本を楽しもう(先着6組) ※予約受付：12/1(火) 9:00～



おはなしひろば “わくわく”

いがまち子育て支援センターでは、月1回（原則第3木曜日）おはなしひろば“わくわく”を開催しています。

絵本の読み聞かせやパネルシアター、紙芝居などを通して、言葉の大切さや絵本の魅力を伝えています。

そのほか、カレンダー製作や親子ふれあい遊びを行っています。

ぜひ、子どもと一緒に“わくわく”する時間を過ごしに来てください。事前予約制ですので、皆さんのお申し込みをお待ちしています。

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9：00～17：00				
のびっこひろば	未就学児	7日(月)	10：00～	保健師さんのお話（先着 10 組） ※予約受付：12/1 (火)～
おたのしみひろば	未就学児	14 日(月)	10：00～	みんなでクリスマス（先着 10 組） ※予約受付：12/8 (火)～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	18 日(金)	10：00～	読み聞かせ カレンダー作り（先着 10 組） ※予約受付：12/15 (火)～
のびっこタイム	未就学児	21 日(月)	10：00～	からだ育てにつながる遊び（先着 10 組） ※予約受付：12/15 (火)～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9：00～17：00				
おはなし会	未就学児	2 日(水)	10：30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ	妊婦・0～1 歳	10 日(木)	10：30～	からだ遊びと工作など
	2 歳～	17 日(木)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第 2 日曜日 9：00～14：00				
子育て相談・からだそだて事業		13 日(日)	10：00～	にんにんマラソンの術
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10：00～16：00				
すくすくひろば	未就園児	14 日(月)・21 日(月)	10：00～	クリスマス会（リズム遊びなど）
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	2 日(水)・16 日(水)・ 23 日(水)	10：00～	絵本の読み聞かせ
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12：00～17：00				
赤ちゃんなんでも相談・ はついく測定会		9 日(水)	9：30～	
離乳食お悩み相談会	6 カ月～の親子	23 日(水)	10：00～	※予約制（3 人）

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター（こども未来課内）
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp





《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

司書のおすすめ



■児童書

『さかな博士のレアうま魚図鑑』
 伊藤 柚貴／著
 合格率約 10% の難関『日本さかな検定』1 級に、史上最年少で合格した著者が、196 種の魚を「珍しさ」と「おいしさ」などの独自基準で分類した楽しい手作り図鑑です。

■一般書

『明治を生きた男装の女医
 高橋瑞物語』
 田中 ひかる／著



■絵本

『ひょうたんとかえる』
 西條 八十／作
 殿内 真帆／絵



■一般書

『面白くて眠れなくなる恐竜』
 平山 廉／著
 『夜行列車の記憶 昭和・平成の名列車がよみがえる』 松本 典久／著

■児童書

『これだけは知っておきたい岩石・
 鉱物図鑑 英語も学べる！』
 デヴィン デニー／著
 『こどもプレゼン教室 論理的思考
 力が身につく！』 前田 鎌利／著

■絵本

『おむすびころりんはつけよい！』
 森くま堂／作、ひろかわ さえこ／絵
 『びーだまふくろう』
 マランク リンク／作
 マルタイン ファン デル リンデン／絵

図書館 (室) からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

【と き】 11 月 20 日(金) 午後 6 時～7 時 30 分
 【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階多目的大研修室
 【テーマ】 郷土史研究と沖森直三郎
 【講師】
 地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 楯夫さん

◆大人の読書会

「読書会」とは、事前に課題本を読んで、その本の内容や感想などを自由に話し合う場です。いろいろな人から本の感想を聞くことで、新たな気づきを得られます。

課題本は図書館で用意しますので、事前に貸出手続きをお願いします。

貸出には伊賀市図書館利用カードが必要です。

【課題本】 『津田梅子』大庭みな子／著
 【と き】 12 月 17 日(木) 午前 10 時～11 時半
 【ところ】 上野図書館 視聴覚室
 【定 員】 10 人 (18 歳以上)
 【申込方法】 来館・電話
 【申込期間】 11 月 20 日(金)～12 月 10 日(木)
 【申込先・問い合わせ】 上野図書館

11 月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30 分～1 時間程度)

と き	ところ	催物 (読み手)
10 日(火) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会 (はあと&はあと)
10 日(火) 11:30～	青山図書室	おとなカフェ
12 日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば (ちいさなねこ)
14 日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会
	大山田図書室	おはなしたいむ (きらきら)
15 日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会 (はあと&はあと)
17 日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
18 日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)
25 日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
26 日(木) 10:30～	青山図書室	おはなしなあに？
28 日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の人数を制限しています。



詳しい情報はこちら

IGAMONO セレクトション



No.7



いが 秘・栗・パオン

伊賀米コシヒカリの発芽玄米を加えてこね上げた生地で、伊賀産ほうじ茶を入れたアーモンドクリーム、栗餡、栗の甘露煮をまるごと包み込み、依那古産の素麺「伊賀の糸」をはじけた栗の毬に見立てました。



伊賀市 平成一
手づくりパン 留美さん
モモ 百本 週末(金・土・日曜日)

の販売と、農産物直売所へ出品しています。

より多くのお客様にお買い求めいただけるように、価格はできる限り抑え、厳選した原料を使い、添加剤を使用しないパンは、四季折々の食材を用いた創作パンの独創性とともに、高い評価をいただいています。菓子パンや惣菜パンなどをはじめ、独自開発した国産小麦と伊賀米コシヒカリの発芽玄米をブレンドした生地を使ったパン、国産小麦のフランスパンなどバリエーション豊かなパンをそろえています。



【問い合わせ】 商工労働課
22・96699 FAX 22・96995

「ウィークリー伊賀市」でも見られるよ！

【放送期間】

11月2日(月)～8日(日)



小・中学生のためのコラムです

こども広場

「デモンストレーションスポーツって何?」

■県民なら誰でも参加できるよ

皆さんは、国民体育大会(国体)で行う「デモンストレーションスポーツ」を知っていますか? 子どもから高齢者まで生涯を通じてスポーツに親しみ、世代や地域を越えて交流の輪を広げることを目的に国体競技の一つとして行われています。

最大のポイントは、県民なら誰でも参加できることです。正式競技(サッカーや剣道など)は、選ばれた選手しか出場できませんが、デモンストレーションスポーツは、経験がなくても気軽に参加できる競技がたくさんあります。

■こんな競技があるよ

ウォークラリー、かるた競技、3B体操、シーカヤック、スポーツ鬼ごっこ、ファミリーバドミントンなど、よく知っている身近なスポーツからちょっと珍しいスポーツまで、32競技を県内各市町で開催します。

伊賀市では、伊賀流忍術発祥の地ならではの「伊賀流手裏剣打スポーツ」とアドバールのような大きなボールを使う「キンボールスポーツ」を開催します。



ファミリーバドミントン



かるた競技



シーカヤック



キンボールスポーツ (伊賀市開催)

令和3年は、46年ぶりに三重県で国体が開催されます。デモンストレーションスポーツは皆さんが国体に参加できる絶好のチャンスです。ぜひ三重とこわか国体「デモンストレーションスポーツ」に参加して、生涯続けられるスポーツを見つけてみませんか。

【問い合わせ】

国体推進課

43・9100 FAX 43・9102

府中小学校体育発表会「とこわかダンス」披露

9月19日(土)、府中小学校の3・4年生が「とこわかダンス」を披露しました。

子どもたちは、8月25日(火)に三重とこわか国体・三重とこわか大会のイメージソング「未来に響け」に合わせた「とこわかダンス」のダンス講習会を受け、体育発表会に向けて練習してきました。当日は、マスコットキャラクター「とこまる」と一緒に、楽しくダンスを披露しました。

1・2. 一生懸命に踊りました。3. 青空の下、練習の成果を発表しました。
4. 最後に「とこまる」と集合写真。



昼下がりのミニコンサート

9月27日(日)、大山田公民館で昼下がりのミニコンサートを開催しました。川村剛司さん、藤田宣江さん、岡雅子さんが、ギター、フルート、ピアノによるオリジナル曲など、6曲を披露しました。

参加者は、音楽のリズムに癒されながら、楽しいひと時を過ごしました。

1・2. 3人の楽しい音楽が会場に広がりました。3. きれいな歌声が参加者を魅了していました。4. 参加者は手拍子をして楽しみました。



★
**ガスの
パワーで
しっかり暖房**



ガスなら

スイッチONからわずか5秒で、
ぽかぽか温風。

ガスだから、素早い立ち上がりとパワフルな力。
寒い日の冷え切ったお部屋をあっという間に暖めます。

ガスだから

面倒な燃料補給の手間が
かかりません。

燃料の買い置きや、使い切れずに余ってしまう心配もなく、燃料補給の手間もかかりません。燃料タンクがないからコンパクト!



あなたとともに、未来へ —
上野ガス
UENOGAS

伊賀市上野茅町2706
☎0595-21-3611
<https://www.ueno-gas.co.jp>

環境ウォッチング

10月3日(土)、一之宮の南宮山周辺で環境ウォッチングを開催しました。一行は、敢国神社駐車場を出発し、南宮山の山頂をめざして登山道を歩きました。参加者は、途中、伊賀市環境保全市民会議の会員から説明を受け、周辺の植物などを観察しました。

この日は、里山の自然に触れながら、環境について改めて考えるきっかけとなりました。



1・2. 道中に見つけた植物について説明を聞きました。3・4. 南宮山の山頂をめざして急な上り坂を登りました。



親子フェイクスイーツ体験教室

10月3日(土)、阿山公民館で親子フェイクスイーツ体験教室を行いました。フェイクスイーツは、粘土などで作ったお菓子の模型のことです。子どもたちは、フェイクスイーツのクッキーやアイスクリームなどを作り、それを写真フレームに飾り付けて、オリジナルの写真立てを作りました。



1. 親子で楽しく写真立てを作りました。2. フェイクスイーツ作りに集中している様子。3. オリジナルの写真立てができました。4. フェイクスイーツについて話す講師と参加者。



当店には、のスペシャリストが在籍しております。

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町（銀座一丁目）

TEL 0595-21-0881



☎ 22・9636

【問い合わせ】 広聴情報課

【申込期限】 発行日2カ月前

（縦5cm×横9cm）

【掲載料】 1枠…2万円

【発行部数】 毎号約36,000部

【有料広告を募集します】

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

有料広告を募集します

上野天神
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二)〇六一五



栗大福

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

水と歴史でつながる 伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏



圏域ニュース 今月のイチ押し!

伊賀城和

伊賀市

笠置町

南山城村

山添村



【問い合わせ】 総合政策課

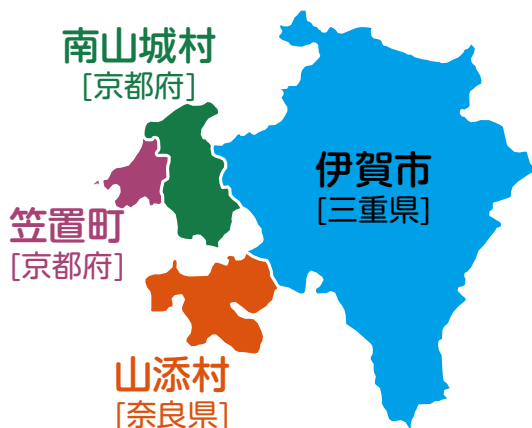
☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

伊賀市は、京都府笠置町・南山城村・奈良県山添村と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などを連携して事業に取り組んでいます。

この圏域は、住民が従来から買い物、医療、仕事、文化、スポーツなど、生活において繋がりが結びつきが強く、圏域外に誇れる地域です。

それぞれの地域がイチ押しのスポットなどを紹介します。



笠置町

笠置山もみじ公園ライトアップ

笠置寺境内にある笠置山もみじ公園は、秋になるとモミジやカエデが色づく紅葉の名所です。

落葉後は真っ赤なモミジのじゅうたんを敷いたようになり、ハイキングや散策に最適です。

また、11月中は公園一帯がライトアップされ、日中とは違った幻想的なモミジの葉を見ていただけます。



◆夜間ライトアップ

【とき】

11月1日(日)～30日(月) 午後5時～9時

【ところ】 京都府相楽郡笠置町笠置

※午前9時～午後4時は入山拝観料(大人300円、中学生100円、小学生以下無料)が必要。ライトアップ時無料。

【問い合わせ】 笠置町商工観光課

☎ 0743-95-2301 (代表)

南山城村

春光寺

本堂：京都府登録有形文化財

仏像：国重要文化財

北大河原地区にある春光寺には、「木像薬師如来立像」が祀られています。寺の由来などについては、寺に唯一残る文献に『快然という僧が開いたということが伝承されている』と記録されています。



木像薬師如来立像は、カヤー木造りで、平安時代初期の作といわれています。頭部は小さめで体つきをややがっちりさせた造りは、奈良の元興寺にある国宝・木像薬師如来立像を思わせるもので、昭和53年に国の重要文化財に指定されました。

【ところ】

京都府相楽郡南山城村北大河原北垣内4-1

※拝観希望の場合は事前にご連絡ください。

【問い合わせ】 春光寺 ☎ 0743-93-0852

山添村

星ふるさとのカフェレストラン 映山紅

天体観測や雲海などの眺望が人気のフォレストパーク神野山にある「映山紅」が、装いも新たにオープンしました。

眺望を楽しみながら、軽食や季節のデザートなどを味わうことができます。また、定期的に音楽イベントなどを行います。



新型コロナウイルス感染症対策を徹底しており、ペットの同伴も可能です。ぜひ、景観を楽しみにお越しください。

【問い合わせ】 Café レストラン映山紅

(奈良県山辺郡山添村伏拝888-1)

☎ 0743-87-0670

定休日：月・火曜日 ※祝日の場合は営業

市民公開講座 「認知症ってどんな病気？」



認知症の基本から予防方法、認知症の人との接し方を分かりやすくお話しします。

【と き】

11月14日(土) 午後2時～4時
(受付：午後1時30分～)

【ところ】 ゆめぼりすセンター
2階大会議室

【講師】

岡波総合病院老人看護専門看護師
市川 智子さん
作業療法士 前田 成孝さん、
北川 愛理さん

【定 員】 先着 60 人

※中止の場合、岡波総合病院ホームページでお知らせしますので、開催日前日に必ずご確認ください。

【問い合わせ】

岡波総合病院
リハビリテーション科
☎ 21-3135 FAX 21-5237

ウェルカムベビー教室



【と き】 12月6日(日)

①午前9時30分～10時30分
②午前11時～正午

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】 妊婦体験・沐浴体験・妊婦相談・育児相談など

【対象者】

妊婦とその家族(夫・母など)

【定 員】 各回先着 8 組

【申込方法】

住所・氏名・電話番号・出産予定日・同伴者の有無を下記まで。

【申込期間】

11月9日(月)～12月4日(金)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【と き】

11月17日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】

名張市役所 会議室 302
(名張市鴻之台1番町1番地)

【料 金】 200 円

(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター
南部サテライト
☎ 52-2715 FAX 52-2281

がん患者と家族の方の おしゃべりサロン in 伊賀



同じ病気の人のお話を聞いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話しましょう。

【と き】

12月3日(木)
午後1時30分～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【対象者】

がん患者・家族など

【申込先・問い合わせ】

三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616

脳の健康チェック (もの忘れ相談)



もの忘れを早期に発見するため、脳の健康チェックを行います。保健師による相談もあります。

【と き】 11月25日(水)

午前10時～11時30分

【ところ】 青山保健センター

※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間を空けて受けることをお勧めします。

【申込先・問い合わせ】

地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511



インターネット公売

公売の対象は市税の滞納処分として差し押さえた財産です。

※せり売り・入札方式

◆市ホームページ掲載開始日時

11月4日(水) 午後4時

◆参加申込期限

11月20日(金) 午後11時

※諸事情により中止になる場合があります。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

【問い合わせ】 収税課

☎ 22-9612 FAX 22-9618

いがオレンジカフェ



認知症の人やご家族、認知症に関心のある人、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。

「認知症について知りたい」「相談したい」「仲間を作りたい」という皆さん、ぜひお越しください。

【と き】

11月10日(火) 午前10時～正午
※午前10時30分から約20分間は、健康体操や脳トレなどのミニイベントを行います。

【ところ】

ハイトピア伊賀
4階健康ステーション

【問い合わせ】

地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 伊賀の産業といえば、かつては和傘もその一つでしたが、大正5年(1916)刊の『伊山商工名鑑』記載の旧上野町820軒のうち、和傘を販売した傘商は何軒？

① 6軒 ② 16軒
③ 31軒 ④ 51軒

(答えは37ページ)

離乳食教室



【と き】 12月8日(火)
午後1時30分～3時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】 離乳食後期（3回食）の話・離乳食の調理

【持ち物】 母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定 員】 先着6人

【申込方法】 住所・参加する保護者と子どもの氏名・生年月日・電話番号を下記まで。

※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】

11月11日(火)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

上野公民館講座 悠々セミナー



【とき・内容】

※いずれも午後1時30分～3時

○第3回 令和3年1月26日(火)
演題：女性を取りまく社会状況について

講師：伊賀解放創世塾 代表
大橋 和久さん

○第4回 令和3年2月16日(火)
演題：悪徳商法の手口と対処法について

講師：消費生活センター 相談員
尾崎 靖さん

○第5回 令和3年3月9日(火)
演題：映像と語りで巡る城下町
講師：いがうえの語り部の会会員

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【募集人数】 20人

※応募多数の場合は抽選し、結果を全員に通知します。

【対象者】

市内在住・在勤の20歳以上の人

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。市ホームページからも申し込みます。

【申込期間】

11月9日(月)～27日(金)

【申込先・問い合わせ】

上野公民館

☎ 22-9679 FAX 22-9692

ぬいぐるみとおはなし会 &おとまり会



お気に入りのぬいぐるみと一緒に読み聞かせを楽しみませんか。おとまりしたぬいぐるみたちが夜の図書室で何をして過ごしたか、写真に撮ってお知らせします。

ぬいぐるみのお迎えは、11月21日(土)・22日(日)に来てください。※おはなし会は、ぬいぐるみと一緒になくても参加できます。

【と き】 11月14日(土)

午前10時30分～

【ところ】

大山田公民館 研修室

【定 員】

先着6組(ぬいぐるみは1人1体)

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期間】

11月9日(月)～13日(金)

【申込先・問い合わせ】

大山田公民館

☎ 46-0130 FAX 46-0131

三重大学医学部医学科 学校推薦型選抜地域枠Bの 市長推薦



地域医療に携わる医師を確保するために設けられた学校推薦型選抜地域枠Bの出願は、市長の推薦を受けることが要件となります。

【推薦要件】

次のすべてを満たす人

- 三重大学の推薦要件を満たすこと
- 扶養義務者が市内に3年以上居住していること
- 学校長の推薦を受けること
- 卒業後、地域医療に携わる確約ができること

※提出書類や選考日時など、詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページ・三重大学学校推薦型選抜学生募集要項をご覧ください。

【選考方法】 面接

【申込方法】

学校を通じて申し込んでください。

【申込期間】

11月2日(月)～16日(月) ※必着

【問い合わせ】

医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

親子体験教室 伊賀くみひもづくり



【と き】 11月28日(土)
午後1時30分～3時

【ところ】 伊賀伝統伝承館
伊賀くみひも 組匠の里
(上野丸之内116-2)

【内 容】

くみひもを組むための丸台を使って、オリジナルのキーホルダーやブレスレットを作ります。

【講 師】 組匠の里 指導員

【参加費】 1人500円

【対象者】

市内の小学生とその保護者

【定 員】 親子10組

※申し込み多数の場合は抽選し、結果を全員に通知します。

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。市ホームページからも申し込みます。

【申込期間】

11月4日(火)～13日(金)

【申込先・問い合わせ】

生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

人形劇がやってくる



【と き】 11月20日(金)
午前10時30分～11時10分

【ところ】

青山公民館 中ホール

【内 容】

人形劇ボランティア「マンマミーダ」による楽しい人形劇と紙芝居です。人形劇の演目は「三枚のおふだ」です。

【問い合わせ】

青山公民館

☎ 52-1110 FAX 52-1211

広報いが PDF版

広報いがPDF版を市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.iga.lg.jp/>

※右の2次元コードを読み込んでアクセスできます。



【問い合わせ】 広聴情報課

☎ 22-9636 FAX 22-9617

✉ kouchoujouhou@city.iga.lg.jp

イクボス講座



市では、「伊賀市まるごとハタラクカタ応援宣言」を行い、いきいきと働き続けられる職場づくりに地域ぐるみで取り組んでいます。この一環として、イクボス講座を開催します。

【と き】 11月30日(月)

午後2時～4時

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【内 容】

○演題：私がイクボスをめざした背景と実践

○講師：(株)中部システムセンター
代表取締役 田中 裕嗣さん

【対象者】 市内の企業・事業所・団体などの経営者、管理職、総務人事担当者など

【定 員】 先着 50人

【申込方法】

氏名・会社名・電話番号を、ファックスで下記まで。

【申込期間】

11月6日(金)～16日(月)

【申込先・問い合わせ】

商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

お正月用寄せ植え教室



【と き】 12月15日(火)

午後2時～3時30分

【ところ】

伊賀市シルバーワークプラザ2階
(西明寺 2782-92)

【内 容】

迎春準備として、ご家庭に飾る「寄せ植え」を作ります。

【対象者】

市内在住の60歳以上の人

【料 金】 1,500円(材料費)

【定 員】 25人

※申込多数の場合は、抽選とします。

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期間】

11月16日(月)～27日(金)

【申込先・問い合わせ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター

☎ 24-5800 FAX 23-2040

第3回 歴史・文学講座



【と き】 12月11日(金)

午後1時30分～3時

(開場：午後1時)

【ところ】

阿山公民館 会議・工作室

【内 容】

○演題：伊賀焼の始まりと窯跡について

○講師：藤井 尚登さん

【対象者】

市内在住・在勤の20歳以上の人

【定 員】 25人

※申込者多数の場合は抽選し、結果を全員に通知します。

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。市ホームページからも申し込みめます。

【申込期間】

11月9日(月)～20日(金)

【申込先・問い合わせ】

生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

GoToくノーキャンペーン開催!



女子サッカーなでしこリーグ1部最終節のマイナビベガルタ仙台レディース戦に合わせてファン感謝祭を開催します。

当日はスタジアム周辺で縁日やスタジアムグルメ、地場産品の物販(プレミアム付商品券使用可)のほか、試合終了後にスタジアム内で選手との交流会を行います。いが☆グリオとゆかいな仲間たちも登場します。

【と き】 11月21日(土)

午前11時～午後5時

(試合キックオフ午後1時)

【ところ】 上野運動公園競技場

【問い合わせ】

伊賀FCくノー三重事務局

☎ 24-2564

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽に問い合わせください。



【問い合わせ】 こども未来課

☎ 22-9654 FAX 22-9646

甲種防火管理新規講習会



防火管理者の資格を習得するための講習会です。

【と き】

○第1回 11月26日(休)・27日(金)

○第2回 12月3日(休)・4日(金)

いずれも午前9時～午後4時

【ところ】 消防本部 3階研修室

【料 金】 テキスト代 4,000円

※伊賀市防火協会員は 2,000円

【定 員】

各回先着 30人

【申込方法】

対象者かどうかお問い合わせの上、写真1枚(横3cm×縦4cm)・印鑑・テキスト代を下記まで持参。

【申込期間】

○市内在住・在勤の人

11月9日(月)～20日(金)

○それ以外の人

11月16日(月)～20日(金)

午前8時30分～午後5時15分
(平日のみ)

【申込先・問い合わせ】

消防本部予防課

☎ 24-9105 FAX 24-9111

外国にルーツをもつ人の「伊賀のここが好き!」フォトコンテスト



十人十色、いろんな人の「好き!」を知りたい。「伊賀のここが好き!」という写真を募集します。

※人物が写っている場合は必ず本人の承諾を得てください。

【応募対象者】

○日本国籍ではない人

○外国にルーツをもつ人かその家族

【応募方法】 プリントした写真を伊賀市国際交流協会へ持参。

※データ・郵送は不可。

【応募期限】

11月30日(月)午後5時

【作品サイズ】

ハガキ大からA3まで(1人1点)
※内容など詳しくは国際交流協会ホームページをご覧ください。

【応募先・問い合わせ】

上野東町 2955

伊賀市国際交流協会

(伊賀市多文化共生センター内)

☎ 22-9629

平日午前9時～午後5時

社会を明るくする運動 作文コンテスト 結果発表



社会を明るくする運動伊賀市推進委員会では、犯罪や非行のない地域社会はどのようにすることで実現できるのかを考えるきっかけとして、市内の中学生を対象とした作文コンテストを毎年開催しています。

今年は市内の中学校 8 校が参加し、9 点の作品が入賞しました。

～審査結果～ ※敬称略

【最優秀賞】

西 史華（青山中学校 2 年生）

【優秀賞】

森 元希（城東中学校 2 年生）

迫田 彩夕里
（上野南中学校 1 年生）

岡山 悠莉亜
（島ヶ原中学校 2 年生）

【奨励賞】

島森 茜（緑ヶ丘中学校 2 年生）
大河内 璃乃
（上野南中学校 3 年生）

松山 倫己（柘植中学校 1 年生）

落合 遥愛（霊峰中学校 2 年生）

山村 日菜香
（阿山中学校 3 年生）

【問い合わせ】

医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

陸上自衛隊高等工科学校 生徒採用試験



【募集種目】

陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）

【応募資格】 令和 3 年 4 月 1 日現在、15 歳以上 17 歳未満（平成 16 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日までの間に生まれた者）の男性

【受付期限】 令和 3 年 1 月 6 日（火）

【試験期日】

1 次試験 令和 3 年 1 月 23 日（出）

【合格者発表】

1 次試験 令和 3 年 1 月 29 日（金）

※自衛官候補生は年間を通じて募集しています。

詳しくはインターネットで「自衛隊三重」を検索してください。

【応募先・問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部

伊賀地域事務所

☎ 21-6720

いがまち人権センター 第 2 回解放講座



部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向けた講座を開催します。

【と き】 11 月 27 日（金）

午後 7 時 30 分～9 時

【ところ】

いがまち人権センター ホール

【内 容】

○演題：地域における隣保館の在り方について

○講師：（公財）住吉隣保事業推進協会 常務理事 友永 健吾さん

※収容人数に制限があります。会場が満席の場合、テレビ中継によるリモート会場に案内します。

【問い合わせ】

いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

「地域と連携した起業支援 事業」補助金



市内での新たな事業主体の創出と市内事業者の事業の改善を促進し、地域経済の維持・発展のため、起業する人に対し、その経費の一部を補助します。

【対象事業】

市内にある空き家・空き店舗を利用し、市内の団体など^{*1}と協働^{*2}で新たな事業を創出する取り組み。

*1…規約を有する組織（例：自治組織・商店街組織）や非営利法人

*2…連携する目的・内容・役割・開設事業所など、所在地域への貢献について明記された協定を締結して事業を行うこと。

【対象者】 市外の個人または法人（申請時点で、市内に移住して 3 年を経過していない者を含む）

【補助金額】 改修費・付帯設備費および広告宣伝や商品開発などに要する経費の 2 分の 1 以内

【申込方法】 申請書に記入し、必要書類を添付の上、提出してください。申請書や募集要項などは市ホームページからダウンロードできます。

【申込期限】 11 月 30 日（月）

※期限後、審査会で選考を行います。

【申込先・問い合わせ】 商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

✉ shoukou@city.iga.lg.jp

男女一緒に気づいて広がる 発見講座「ベトナム編」



講師がベトナムの暮らしについて発見したこと、学んだことを紹介します。

【と き】

12 月 17 日（木） 午後 2 時～4 時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4 階多目的室

【内 容】

○演題：住んで発見！ベトナムの暮らし

○講師：日本語指導コーディネーター 吉田 佳純さん

【対象者】

市内在住・在勤の人

【定 員】

先着 30 人

【申込方法】

住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込受付開始日】

11 月 6 日（金）

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

暮らしなんでも相談



弁護士・税理士など専門家が相談に応じます。

【と き】 12 月 5 日（出）

午前 10 時～午後 4 時

【ところ】

ゆめぼりすセンター

【内 容】

○賃金不払い・不当解雇など

○年金・税金・ローン（住宅・自動車・教育・育児・介護）に関する相談

○さまざまな保険の保障見直し

○奨学金の返済

○住宅新築・建替え・リフォーム・住宅のトラブル

【定 員】

先着 15 組程度

【申込期間】

11 月 10 日（火）～12 月 1 日（火）

【申込先・問い合わせ】

暮らしほっとステーション伊賀

☎ 24-7198

午前 9 時～午後 5 時

（火・木曜日のみ）

コミュニティ助成事業



(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。



この助成により、次の事業を実施しました。

- 伊賀市阿保東部区：年間を通じ自治会活動が行いやすい環境を提供できるよう冷暖房機器などを購入しました。
- 青山羽根区：広報活動に使用するノートパソコンなどを購入しました。
- 伊勢路区：椅子・テーブルなどを購入し、集会所の環境整備を行いました。
- 妙楽地区：地域行事などのイベント・広報活動に使用するコピー機などを購入しました。
- 高尾住民自治協議会：発電機などを購入し、避難所用設備の整備を行いました。

【問い合わせ】

青山支所振興課
☎ 52-1112 FAX 52-2174

労働保険適用促進強化期間



労働保険（「労災保険（労働者災害補償保険）」と「雇用保険」）は、政府が管理・運営している保険で、農林水産業の一部を除き、労働者を1人でも雇用している事業主は、必ず加入することが法律で定められています。

厚生労働省では、11月を「労働保険適用促進強化期間」と定め、(一社)全国労働保険事務組合連合会三重支部と連携して、未手続事業場を戸別訪問するなどにより、加入促進を図ります。

【問い合わせ】

- 三重労働局労働保険徴収室
☎ 059-226-2100
- 伊賀労働基準監督署（労災課）
☎ 21-0803
- ハローワーク伊賀
☎ 21-3221

言語聴覚士・歯科衛生士再募集



【募集人数】 各1人

【応募資格】

- 言語聴覚士：昭和56年4月2日以降生まれで、言語聴覚士免許を持っている人または令和3年3月末までに取得見込みの人
- 歯科衛生士：昭和46年4月2日以降生まれで、歯科衛生士免許を持っている人または令和3年3月末までに取得見込みの人

【勤務条件・賃金】

市の条例・規則によります。
※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。
※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】 上野総合市民病院

【応募方法】 病院総務課にある「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送で下記まで。申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

【選考方法】 作文・面接

- 試験日：12月4日(金)
- ※時間などは応募した人に後日お知らせします。
- 採用予定日：令和3年4月1日(木)

【応募期限】

11月20日(金) 午後5時15分
※必着
※郵送の場合、簡易書留で送付してください。

【応募先・問い合わせ】

上野総合市民病院病院総務課
☎ 41-0065 FAX 24-1565



行政だよ

「ウィークリー伊賀市」

市政情報をお伝えしています。
ケーブルテレビ17チャンネル（青山は204チャンネル）・地上デジタル放送121チャンネルで放送中です。

番組表は、各支所（上野支所を除く）・各子育て支援センターで配布しているほか、右の2次元コードからもご確認いただけます。



課税課会計年度任用職員（一般事務補助員）募集



【勤務内容】

- ①給与支払報告書の確認作業や一般事務補助
- ②申告会場の端末入力作業や一般事務補助

【勤務期間】

- ①令和3年1月5日(火)～3月31日(木) 午前9時～午後4時
 - ②令和3年1月29日(金)～3月4日(木)のうち17日間 午前8時30分～午後5時15分
- ※いずれも土・日曜日、祝日を除く。

【勤務場所】 課税課

【募集人数】

- ①6人程度 ②3人程度

【報酬】

- ①月額116,502円
 - ②日額7,165円
- ※距離に応じて交通費の支給あり。

【応募方法】

会計年度任用職員選考採用申込書を持参または郵送で下記まで。

【選考方法】 面接

【応募期限】

11月20日(金) 午後5時15分
※郵送の場合は、当日消印有効

【応募先】 人事課

☎ 22-9605 FAX 22-9742

【業務内容の問い合わせ】 課税課

☎ 22-9613 FAX 22-9618

秋季全国火災予防運動



防火標語

「その火事を防ぐあなたに金メダル」

【とき】

11月9日(月)～15日(日)

【内容】

建物火災の大半は住宅火災が占めており、そのほとんどが、ちょっとした気の緩みや不注意によって起きます。特にこれから冬場にかけて、コンロやストーブが原因の火災が多発します。

コンロの周囲やストーブの近くに燃えやすいものを置かない、コンロから離れるときは火を消す、ストーブの火をつけたまま給油しないなどに気をつけましょう。

【問い合わせ】 消防本部予防課

☎ 24-9105 FAX 24-9111

とこわか運動に参加しよう



三重とこわか国体

第76回国民体育大会 ときめいて人 かがやいて未来 2021

三重とこわか国体・三重とこわか大会は、県民の皆さんが、「する」「みる」「支える」といった関わりを持つ大会をめざしています。

皆さんの主体的な取り組みを「とこわか運動」として、これに取り組んでいただくグループ・団体・個人を募集しています。

【取り組みの一例】

- ポスターやのぼりなどの広告物を掲示する。
- グリーンアップ活動や花を飾るなど、まちをきれいにする。
- とこわかダンスを踊ったり、デモンストレーションスポーツに参加する。
- など



【対象者】

「三重とこわか国体・とこわか大会を盛り上げたい」、「来県者のおもてなしをしたい」という人

【参加方法】

申込書に必要事項を記入の上、下記まで。実行委員会ホームページからも申し込みます。

申込者に「ミニのぼり」または「ステッカー」をプレゼントします。

【活動の紹介】

登録された名前、活動内容などをホームページで公表します。

※詳しくは、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会事務局ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会事務局

(県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局総務企画課)

〒514-0004

津市栄町1丁目891

三重県吉田山会館1階

☎ 059-224-2908

FAX 059-224-3245

義援金 受け入れ状況



【義援金総額】 ※9月末現在

- 東日本大震災 64,636,890 円
- 熊本地震災害 630,773 円
- 平成29年7月5日から的大雨災害 52,062 円
- バングラデシュ南部避難民 55,496 円
- 平成30年7月豪雨災害 296,002 円
- 令和元年台風第19号災害 146,627 円
- 令和2年7月豪雨災害 269,105 円

※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階ロビー
- 各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】

医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

さまざま広場 グッドデザイン賞受賞



さまざま広場が、国内外の優れたデザインや仕組みに対して贈られる、グッドデザイン賞を受賞しました。

同賞は(公財)日本デザイン振興会が主催するもので、45の国と地域から応募が集まる国際的なデザイン賞です。

工業製品や建築物、ビジネスモデルやイベント活動など幅広い分野を対象としており、さまざま広場は20ある部門のうち公共建築・土木・景観部門での受賞となりました。

【問い合わせ】 中心市街地推進課

☎ 22-9825 FAX 22-9628



同和施策審議会委員募集



同和問題の解決を図るために必要な事項について、調査・審議していただける委員を募集します。

【募集人数】 1人

【応募資格】

- 次の条件をすべて満たす人
- 市内在住で満20歳以上の人
- 市が設置する他の審議会・その他の市の附属機関の委員でない人
- ※市議会議員・市職員は除く。

【開催回数】

年2～4回程度(平日の昼間)

【任期】

令和3年2月1日～令和5年1月31日

【報酬】 6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】 同和問題の解決を図るための提言や自分の役割などを、400字以上800字以内(様式は自由)にまとめ、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・電話番号を記入の上、下記まで。

【選考方法】

作文審査・面接(面接の日程などは、後日お知らせします。)

委員の構成比率などを考慮して決定し、選考結果を本人に通知します。

【応募期限】 12月4日(金) ※必着

【応募先・問い合わせ】 同和課

☎ 22-9689 FAX 22-9684

✉ douwa@city.iga.lg.jp

「丑の春展」絵馬募集



令和3年1月4日(月)から7日(木)まで開催する「丑の春展」に展示する絵馬を募集します。

【対象者】

市内在住・在勤の中学生以上の人

【応募期間】

11月2日(月)～12月11日(金)

【応募方法】

新年の干支(丑)にちなんだ絵馬を作成し、下記まで持参。

出品点数: 1人1点

※自作に限ります。

※板は上野公民館で配布します。

【応募先・問い合わせ】

上野公民館

☎ 22-9679 FAX 22-9692

地域活動支援事業補助金募集



個性的で魅力あふれる地域づくりを推進するため、市民公益団体が令和3年度に実施する事業について、市がその経費の一部を補助します。

市民活動に興味をお持ちの皆さんの応募をお待ちしています。

【補助内容】

○基礎支援

団体の立ち上げや団体の基盤確立が見込める事業

○課題発見支援

団体が事業や運営方法を振り返り、その課題解決を図る事業

○協働促進支援

- 市が定めたテーマに沿って、市と団体が協働して実施する事業
テーマ：消えゆく校歌の収集編さん事業
- さまざまな主体が協働して地域課題などを解決しようとする事業

※交付の条件や補助率など詳しくは市ホームページをご覧ください。

【応募期間】 11月16日(月)～令和3年1月8日(金)

【応募先・問い合わせ】

地域づくり推進課

☎ 22-9639 FAX 22-9694

特別弔慰金の申請説明会を中止します



令和2年4月1日時点で公務扶助料や遺族年金等の受給者（戦没者の妻や父母など）がいない場合、戦没者のご遺族へ額面25万円、5年償還の記名国債が支給されます。

この申請手続きについて、当初5月から9月にかけて各地区で説明会を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、延期しました。

しかし、新型コロナウイルス感染症が終息する見込みがないことから、延期とした説明会を中止します。

申請は、本庁医療福祉政策課、各支所住民福祉課で随時受付けています。来庁が難しい人はお問い合わせください。

【申請期限】 令和5年3月31日

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間



夫やパートナーからの暴力、職場におけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐるさまざまな人権問題について、法務局職員または人権擁護委員が電話で相談をお受けします。

相談は無料で秘密は厳守します。

【と き】

11月12日(休)～18日(休)

午前8時30分～午後7時

※土・日曜日は午前10時～午後5時（土・日曜日の電話相談は、名古屋法務局の担当者が対応します。）

【相談番号】

☎ 0570-070-810（全国共通）

【問い合わせ】

津地方法務局人権擁護課

☎ 059-228-4193

FAX 059-213-3319

名阪国道リフレッシュ工事



【と き】

11月24日(火)午前9時～12月11日(金)午後5時

※天候などにより日時が変更となる場合があります

【ところ】 名阪国道大阪方面(下り) 治田IC～神野口IC

※工事期間中は土・日曜日も含め、終日1車線規制

【問い合わせ】

○国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所

☎ 0595-82-3937

○名阪国道テレフォンインフォメーション

☎ 0595-82-3939

○企画管理課

☎ 22-9723 FAX 22-9724

お薬手帳を1冊にまとめましょう

飲んでいる薬や治療歴の管理ができて安心

複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょう。

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

介護有資格者再チャレンジ研修



介護の職に就くことに不安がある人や、もう一度「介護の基本」を学び直したいと考えている人に、福祉・介護の現場で活躍していただけるよう、介護の知識や技術のスキルアップができるウェブ研修です。

【受講方法】

配布するテキストを使い、講義動画を視聴し、各科目修了後にレポートを提出する。

【対 象】

介護などの資格を持ち、現在福祉・介護の仕事をしていない人または介護職として就職または復帰後、おおむね1年未満の人

【内 容】 講習 6科目 10時間

(受講期間2週間)

介護保険制度の動向、認知症ケア、老化の理解とリスクマネジメントなど

【期 間】

受講開始希望日から令和3年2月26日(金)までの間の2週間

※受付締め切りは令和3年2月5日(金)

【定 員】 先着 150人

【その他】

受講にはインターネットに接続したパソコン、タブレットなどが必要です。(通信費は受講者負担)

※インターネットの環境がない人はご相談ください。

現在介護の仕事をしていない人は、施設体験(2日間)にも参加できます。

希望者には就労支援を行います。

【申込先・問い合わせ】

(福)三重県社会福祉協議会

三重県福祉人材センター

☎ 059-227-5160

(平日 9:00～17:00)

＼31ページの答え／

③ 31 軒

上野の和傘は藤堂藩下級武士の内職として始まったとされています。明治以降も家内産業として興隆し、大正8年(1919)に伊賀傘株式会社が組織され、岐阜に次ぐ生産量を誇りました。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋



ショウガたっぷり サンラータンスープ



体を温めて免疫力をアップ



体を冷やすと免疫力が低下し体調を崩しやすくなります。ショウガを加熱することで生まれる辛味成分は、血流を良くして体を温め、胃腸の消化吸収を高める働きがあります。今回は酸味とショウガの辛味が効いたスープに、たんぱく質が豊富な豚肉・豆腐を組み合わせました。冬に備え、体を温めながら、栄養を手軽に摂取しましょう。

もやしとほうれん草のおひたし 白身魚のから揚げ 果物



ご飯

ショウガたっぷりサンラータンスープ

材料（2人分）

豚バラ肉……………60g	酢…………大さじ1と1/2
絹ごし豆腐…………80g	砂糖…………小さじ2
ニンジン……………20g	ごま油…………少々
ショウガ……………15g	片栗粉…………少々
しいたけ……………10g	卵……………1/2 個
鶏ガラスープ（顆粒）…小さじ2	サラダ油…………大さじ1
酒……………大さじ1	青ネギ…………少々

1. 豚バラ肉・ニンジン・しいたけは細切り、絹ごし豆腐はさいの目切り、ショウガは千切りにする。
2. 鍋にサラダ油を入れ中火にかけ、ショウガと豚肉を入れ炒める。
3. 2に水400ml・鶏ガラスープを入れ、煮立たせてから酒を加える。
4. ニンジン・しいたけを加え、5分ほど煮る。
5. 砂糖・酢・少量の水に溶いた片栗粉の順に加え、よく混ぜる。
6. 豆腐を入れ、ひと混ぜして、溶いた卵を回し入れ強火にし、火を止める。
7. 器に盛り付け、ごま油をたらし、小口切りにした青ネギを盛り付ける。

●栄養量（1人前）：熱量 312kcal、塩分 1.2g
1日あたりの塩分摂取目標は、男性7.5g未満、女性6.5g未満です。生活習慣病予防のため、塩分摂取を控えましょう。

上野総合市民病院 管理栄養士によるレシピです。

伊賀市

若者会議

だより



11月に開催される「2020 忍者の里伊賀上野シティマラソンオンライン変わり身の術編」の公式プロモーション動画を若者会議で制作しました。

毎年秋の恒例行事として、市民はもちろん、多くのランナーから愛されている「伊賀上野シティマラソン」。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、新たな試みとしてオンラインマラソンとして開催されることが決まり、若者会議でも



盛り上げることができないかという思いから、公式プロモーション動画を制作することになりました。

オンラインマラソンということで、参加するランナーの中には伊賀市を走らない人もいますが、来年以降に「伊賀市を走ってみたい！伊賀市を訪れてみたい！」と思ってもらえるような動画を意識して制作しました。

ぜひとも多くの皆さんに動画をご覧いただき、一緒に大会を盛り上げていただければ嬉しいです。

※ランナーの参加募集は終了しました。

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9623 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



動画はこちら

12月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談 に応じます。 （初めての人優先）	4 日(金)	13:00 ～ 16:30	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課 11/27 8：30 ～受付 ※先着 6 人	22-9638
	22 日(火)		伊賀支所 1 階談話室	伊賀支所住民福祉課 12/15 8：30 ～受付 ※先着 6 人	45-9104
女性法律相談（離婚・ 親権など） ※予約制	7 日(月)	13:00 ～ 16:00	ハイトピア伊賀 4 階相談室	人権政策課 ※受付期間（11/18 ～ 12/4） ※先着 4 人	22-9632
行政相談（行政相談委員） *行政に関わる日常の困 りごとをお伺いします。	4 日(金)	13:30 ～ 16:00	大山田福祉センター相談室	大山田支所住民福祉課	47-1152
	9 日(水)		島ヶ原支所 応接室	島ヶ原支所住民福祉課	59-2109
			本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課	22-9638
人権相談 （人権擁護委員）	2 日(水)	13:30 ～ 16:00	島ヶ原支所 会議室	島ヶ原支所振興課	59-2053
	4 日(金)		阿山保健福祉センター 2 階会議室	阿山支所振興課	43-1543
			大山田福祉センター 相談室	大山田支所振興課	47-1150
	8 日(火)	9:00 ～ 12:00	青山福祉センター 相談室	青山支所振興課	52-1115
	10 日(木)	13:30 ～ 16:00	伊賀支所 2 階大会議室	伊賀支所振興課	45-9108
	17 日(木)		ハイトピア伊賀 4 階相談室 3	人権政策課	22-9683
司法書士相談（登記・相続・ 借金問題など） ※予約制	23 日(水)	13:00 ～ 16:00	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課 ※受付期間（11/26 ～ 12/21） ※先着 5 人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	11 日(金)	13:30 ～ 15:30	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課 ※受付期限（12/9） ※先着 4 人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	2 日(水)	10:00 ～ 15:00	ハイトピア伊賀 3 階	津年金事務所	059-228- 9112
	18 日(金)			津年金事務所	
緑（園芸）の相談	14 日(月)	13:30 ～ 16:00	本庁舎玄関ロビー	都市計画課	22-9731
外国人のための 行政書士相談 ※予約制	13 日(日)	13:30 ～ 16:00	多文化共生センター	市民生活課 ※先着 4 人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	23 日(水)	14:00 ～ 17:00	三重県伊賀庁舎 1 階	伊賀保健所	24-8076
健康相談	25 日(金)	10:00 ～ 11:00	ハイトピア伊賀 4 階健康ステーション	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	3 日(木)	13:30 ～ 15:00	ライトピアおおやまだ	シルバー人材センター	24-5800
	17 日(木) ※予約制	13:30 ～ 15:00	伊賀市シルバー ワークプラザ		
経営相談	11 日(金)	10:00 ～ 16:00	本庁舎 3 階会議室 301	三重県産業支援センター	059-228- 2326

※このほか、常時開設相談（こどもの発達相談、女性相談、家庭児童相談、母子・父子自立相談、消費生活相談、高齢者・障がい者の総合相談、若年の就労相談、雇用・労働相談、教育相談、青少年相談、生活にお困りの方の相談、人権相談）もあります。

いがとこわか通信 vol.13

～三重とこわか国体をもっと知ろう～

手作り記念品「伊賀くみひものミサンガ」作り手募集

三重とこわか国体伊賀市開催競技に出場する選手や監督を応援するため「伊賀くみひものミサンガ」を作しませんか。

ミサンガに使うくみひものは、「たてわけ」というまっすぐに通った模様に組み、「選手の皆さんには何があってもあきらめず、この模様のようにまっすぐ突き進んでほしい」という思いを込めています。そして、「選手の願いが叶いますように」と応援の気持ちを込めて「^{かのうむす}叶結び」をします。



この機会に友だちやサークル仲間と一緒に手作り記念品を作って、三重とこわか国体を盛り上げましょう。

たくさんのご応募をお待ちしています。

【対象者】 市内在住・在勤・在学の人
応募は個人でもグループでも可能です。

【数量】 1,200 セット

※数量に達したら受付を終了します。

【参加賞】 三重とこわか国体伊賀市実行委員会オリジナルグッズ（ステッカーまたはマスクケース）、ミサンガ用の伊賀くみひも 1 本（制作者用）

【申込方法】 住所・氏名・連絡先・参加者数を下記まで。後日、制作キットを渡します。

【提出方法】 応援メッセージカードと完成品（黒×銀）は、提出用封筒に 1 セットずつ入れ、本庁舎 1 階総合受付、各支所振興課、各地区市民センターのいずれかに提出してください。

【問い合わせ】

三重とこわか国体伊賀市実行委員会事務局（国体推進課内）

☎ 43-9100 FAX 43-9102

✉ kokutai@city.iga.lg.jp



11 月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
1 名張	2 岡波	3 名張	4 岡波	5 名張	6 上野	7 上野
8 岡波	9 岡波	10 上野	11 岡波	12 名張	13 上野	14 名張
15 名張	16 岡波	17 名張	18 岡波	19 名張	20 上野	21 上野
22 岡波	23 岡波	24 上野	25 岡波	26 名張	27 上野	28 上野
29 名張	30 岡波	* 小児科以外の診療科です。				

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後 5 時～翌日午前 8 時 45 分
土・日・祝日：午前 8 時 45 分～翌日午前 8 時 45 分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後 5 時～翌日午前 9 時 水曜日：午後 5 時～翌日午前 8 時 45 分
日曜日：午前 9 時～翌日午前 8 時 45 分
※月・水曜日が祝日の場合、午前 9 時～翌日午前 8 時 45 分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車で搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市救急・

健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 一般診療・小児科

【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990 【診療時間】 月～土曜日：午後 8 時～11 時
日曜日・祝日：午前 9 時～正午・午後 2 時～5 時・午後 8 時～11 時

※受付は、診療終了時刻の 30 分前までをお願いします。外来患者の密集を避けるため、駐車場に受付を設置しています。マスクを着用してお越しください。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◆受診可能な医療機関は、救急医療情報センター（☎ 059-229-1199）へお問い合わせください。

伊賀市の人口・世帯数
令和 2 年 9 月 30 日現在
○総数 90,097 人 ○世帯数 40,678 世帯
○男 44,261 人 ○女 45,836 人

広報いがをスマホでチェック



マチイロ



2020 年（令和 2 年）11 月 1 日 発行／伊賀市 編集／企画振興部広聴情報課
〒518-8501 伊賀市四十九町 3184 番地
☎ 0595-22-9636 FAX 0595-22-9617 <https://www.city.iga.lg.jp>

UD FONT ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。